

岩波
英和大辞典

中島文雄編

N-Z

岩 波
英和大辞典

中島文雄編

N-Z

岩 波 書 店

N

N, n [én] n. (pl. N's, Ns, n's, ns) ① 英語アルファベットの第14字。② (活字・スタンプなどの) N [n] 字。③ N [n] の表わす音。④ N [n] 字形のもの。⑤ (n) [数] 不定数 [量] (→ nth)。⑥ 第14番目 (のもの) (Jを数えないときは第13番目)。⑦ [印] = en ②. [OE ← L N, n ← Gk N, ν (nū) ← Sem. (→ Heb. (nūn))]

na adv. (スコ・方) ① [néi / néj] いや, 否 (質問に対する答や不承知を表わす) (no). ② [na] …でない (not) (ふつう助動詞とともに用いる). canna=cannot / dinna=do not / winna=will not. [OE nā NO]

nab [næb] vt. (～bed; ～bing) (俗) ① 検査 [拘引]する (arrest), (犯罪人)を取り押える (catch). ② ひっつかむ (snatch), かっさらう (steal). [方] nap ⇨ ? ON (→ Swed. nappa)] **náb-ber n.**

na·bob [néibɒb / néjbɒb] n. ① [史] (Mogul 帝国時代の) インド太守. ② 大尽, (とくに) インド帰りの分限者. [← Hind. -vâb. NAWAB]

Na·both's vineyard [nái'bóθ - / - / néjbaθs] n. ① [聖] ナボテのぶどう畠 (→ 1 Kings 2). ② 欲しくてまらぬ他人の持物. [Botho → Heb. nábhôth; *elevation*]

nac·a·rat [nákəræt] n. 明るいオレンジ色. [← F ~ Sp. & Pg. -carado < nacar. NACRE]

na·celle [násəl] n. ① ナセル [飛行機・飛行船の機体の機関部・乗客室部]. ② 気球のつりかご. [← F ~ < LL návicella (dim.) ~ L návis ship]

na·ce·re [nélíka(r) / néjkor] n. ① 真珠層. ② 真珠貝. [← F ~ Arab. naqqárah drum] **ná·cre·ous** [-kríæs / -kriðs] a. (1) 真珠層から成る, 真珠層に似た. (2) 真珠光沢を呈する, 虹色の (iridescent).

na·dir [nélídɪə(r) / -dor] n. ① 天底 (→ zenith). ② 最低点, (沈没・墮落などの) どん底. at the ~ of their degradation 退廃の底にあって. [ME ← OF ~ ← Arab. -zîr (as-samt) 'opposite to the zenith']

nae [néi / néj] a., adv. (スコ・方) — a. = no. — adv. = no, not. I'll ~ gie it thee. = I will not give it to you. [OE nān (a) NON- & nā (adv.) NO (→ na)]

nae·vus, **nae·sus** [ní:vus / níjus] n. (pl. -vi [-vai / -vaj]) [医]母斑 (ほくろ・あざ・そばかすなど). [← L naevus blemish] **n(á)e·void** [-vóid / -vojd] a. 母斑に似た.

neg¹ [nég] n. ① 小さい乗馬, 小馬 (pony). ② (話) 馬 (horse). ③ やくざ馬. [ME ~? MDU. negge (→ neigh)]

neg² [nég] v. n. — v. (-ged; ~ging) vi. 始終がみがみ [小言]を言う. ~ at one another たがいにいがみ合う. — vt. がみがみ言って悩ます, (…せよと) …にうるさく迫る. — n. 始終がみがみ言うこと, 小言. [← Scand. (→ Swed. & Norw. naggga / gnaw)] **nág·ger** n. **nág·ging·ly** adv. **na·ga·na** [nágú:nə / -gá:] n. (南ア) 家畜のトリバノゾーマ病. [← Zulu nakane]

nag·or [néigɔ:r / néjgor] n. [動] (西アフリカ産) れいようの類. [← F (変形) < W-Afr. nanguer]

Na·hum [néihəm / néj-] n. [聖] ① ナホム (紀元前7世紀のヘブライの予言者, Nineveh の没落を予言した). ② (旧約聖書) のナホム書 [略 Nah.]. [← LL ~ ← Gk Naoum ~ Heb. Nahum "consoling"]

nai·ad [nái'ad / néjed] n. (pl. ~s, a-des [-adi:z / -diz]) ① [ギリシャ] ナイアス (川・泉などに住むニンフ). ② 水浴する若い女. [← F naiade ← L Naiad-, Naias ← Gk Náiás water nymph]

na·if, **na·if** [na:if / naijf; F naif] a. = naïve.

nail [nél] [nél / néj] n., v. — n. ① つめ, (鳥獸の) つめ (claw). ② 銛. DEAD as a door~. ③ ネール (昔の長さの単位. 1メートル=5.715 cm). ④ (ふつう pl.) (俗) = COFFIN nail (1). ¶ (as) hard as ~s (1) (鍛練されて) 調子がよい, 強健な. (2) がんこな, 無情な, 冷酷な. DRIVE the [a] ~ / drive the ~ home (up) [to the head] 結着をつける. drive [put] a ~ into [in] a person's COFFIN / (fight) TOOTH and ~ / hit the (right) ~ on the head 正鶴 (正氣)を得る, 要を得たことを言う [する]. a ~ in one's COFFIN / off the ~ (スコ話) はろ酔いの, on the ~ (1) (支払などについて) 即座に (immediately). pay on the ~ 即座に支払う. (2) 問題になっている, 議論中の, a subject very much on the ~ 大変問題になっている事柄. right as ~s (1) まっすぐな, 正しい. (2) ぴったり合った. to the ~ きちんと, 完璧に (テイン語 ad unguem の英訳).

— vt. ① 銛付けにする, 銛で留める. ~ a notice on [to] the door. ドアにはり札を打ち付ける. ② …に釘 [紙] を打つ. ③ (他のものに) 固定させる (fix), (場所・地位・職業などに) 繋り付ける, (目・心などを) 留める, 集中する. ~ the monsters to the earth (弓を射て) 妖怪を地面に縫いつける / I found him ~ed fast by a fit of the gout. 見ると彼は痛風の発作を起こして動けなくなっていた / I cannot ~ my mind to one subject of contemplation. 一つことに思いを凝らすこと ができない. ④ (話) 嘘などを) あばく. ⑤ (俗) 確保する (secure), つかまえる, 拘引する, 見付ける. ~ a person before he leaves 人が立ち去る前に引き止める / ~ a thief / be ~ed going off without leave そっと脱け出そうとして見付かる. ⑥ (俗) 盗む (steal). ~ what is another's 他の人のものをかめる. ¶ ~ one's COLOURS to the mast / ~ down (1) 上から釘付けにする, (箱などに) 釘で蓋をする. ~ down the windows. (2) (仕事・義務などに) 繋り付ける, …せざるを得ないようにする, いやでも通りにさせる. ~ a man down to his promise [his statement]. (3) (嘘などを) 裸露する. ~ a thing to the counter 個物としてさらす, (嘘を) あばく. ~ up (1) しっかりと釘付けにする, 釘で打ち付けてくさぐ. ~ a box up / ~ up a door. (2) (壁などに) 釘で留める. [OE næglan (v.) ~ næg(e)l (n.)]

náil·file n. 爪やすり. **nál·héad** n. (1) 釘の頭. (2) 釘の頭に似た装飾. **nál·héad·ed** a. 釘頭状の.

nail·er [nélíə(r) / néjler] n. ① 釘製造人, as busy as a ~ ひとくばしい, てんてこまいの. ② 釘を打つ人. ③ (俗) 逸物, 逸品, (競技などの) 名手. a ~ at sprint running 短距離の名選手. [(15th c)] **náil·er·y** n. (pl. ~ies) 釘製造所.

nail·ing [nélíŋ / néj-] a., adv. — a. ① 釘付けにする (よくな). (2) (俗) すばらしい (splendid). a ~ run すばらしい走りぶり. — adv. (俗) すばらしく. a ~ good fencer すぐ腕の立つ剣士.

nain·sook [nélínsuk / néjn-] n. ネインスック (インド原産の縮緼). [← Hind. -sukh 'eye delight']

na·ive [na:i:v / naijv; F nai:v] a. (時) -iv-er, nai-er; -iv-est, nai-est) ① 天真らんまんな, あどけない (innocent), 素朴な (simple), 自然のままの (artless), 率直な (frank). ② 愚直な. [← F naïve (fem.) ~ naïf (masc.) < L nátiuvs. NATIVE] **naíve·ly** [- / - / -] adv. **naíve·ness**, **naíve·ty** [- / - / -] n. (pl. ~ties) = naïveté.

na·ive·té, -te [na:i:vtei / naijvtéj; F naivte] n. ① 無邪気さ, あどけなさ, 素朴さ (artlessness). ② 無邪気な行為 [言

葉. [→F. -té]

na-ked [néikid] *a.* (時に) ~er; ~est ①裸体の、着物をまとわない (*nude*)。~ from head to foot 一糸もまとわない。②(身体の一部が) 裸の、むき出しの (*bare*)。③防備のない (*unprotected*)、(攻撃・傷害などに)さらされた (*exposed*)。~ to laughter 人に笑われるがままになっている。④(刀などが)さやから抜いた (*unsheathed*)。a ~ blade 抜身。⑤飾りのない、率直な、ありのままの (*plain*)。the ~ truth 赤裸々な事実。⑥あらわな、隠さない、明白な (*obvious*)。~ facts 明らかな事実。⑦(…の)ない、欠けている (*devoid*)。trees ~ of leaves 葉の茂っていない木。⑧草木の生えていない、荒れ果てた (*barren*)、葉のない、(地面・岩など)露出した (*exposed*)。⑨(部屋などが)飾りのない (*unfurnished*)。a ~ room [wall]. ⑩(灯火などが)被いのない。~ candles 裸のろうそく。⑪《植》(種子が)裸出した。(茎などが)葉のない、(葉が)なめらかな。⑫《動》[毛] [鱗]のない、殻のない。⑬付加物のない、ありのままの、單なる (*mere*)。余分な言葉 [評言] を伴わない。a ~ foresight 単なる見通し / A ~ faith is enough. 信仰だけで十分だ / the ~ quotations そのままの引用文。⑭《法》補強証拠のない。~ confession (補強証拠のない) 不完全自白。⑮光学器械の助けを借りない。with the ~ eye [sight] 内眼で。[OE nacod (→G nackt)]

na-ked-ly *adv.* na-ked-ness *n.* ①裸体 (の)人。the fair ~nesses 裸体の美女たち。②むき出し、あらわ、あからさま。reveal the crime in all its ~ness 犯罪をあからさまにあらわす。③《聖》かくし所 (*privates*)。④(まれ)無防備状態 (*defenceless*)、弱点。the ~ness of the land (人・国の)弱点。無資力・無防備など) (→Gen. 42: 9). ⑤不足、欠乏、(*destitution*)、不毛、荒蕪、荒涼。⑥飾り気のなさ、ありのままで (*simplicity*)。⑦裸出、毛や鱗のないこと。

na-ker [néika(r)/néjkör] *n.* [史] = KETTLEDRUM (1). [ME ~OF nac(ai)r. NACRE]

nam-a-ble, name-a-ble [néimæbl / néjm-] *a.* ①名づけ得る、名ざし得る。②記憶すべき (*memorable*)、名をあげる価値がある。

nam-by-pam-by [næmbi-pæmbi/-bij-pæmbi] *a., n. —a.* (文体など)がいやにきざっぽい、あまたるい。(人が)めいしい、にやけた。— *n.* (pl. -bies) いやにきざっぽい、あまたるい) ものの〔文章〕、にやけた男。[← Namby Pamby (18世紀の感傷的イギリス詩人 Ambrose Philips のあだ名)]

name [néim / néjm] *n., v.* ①名前、名称、姓名。the Christian 「(おもに)米」 given, (米・スコ) first ～ 洗礼名、(姓に対する)名と the family ～ 姓、名字 / call it by that ～ そう呼ぶ / a ~ to conjure with よく知られた名前 / Their ~ is Legion. 彼らはとても大勢だ (→Mark 5: 9). ②名前 (を持つものとしての)、(…の)名前を持つ人 (たち)、一家、一族、家柄 (*descent*)。I am from humble, he from honour'd ～。私は卑賤の身、それに引きかえあのお方は名門の出 (All's W. 1: 3) / disgrace one's ~ 家名を傷つける。③評判、聞え、噂 (*reputation*)、名声 (*distinction*)、有名な〔悪名高い〕人。deserve the ~ 評判通りである / have one's ~ up 名人が人の口にのぼっている、評判である、有名である / of no ~ = without (a) ~ 名もない / a ~ of being honest 正直などの噂 / a bad ~ = an ill ~ 不評、悪名 / Give a dog a bad [an ill] ~, and hang it. (諺) 犬は不人気にして首吊りにかけろ、人に悪評をたてれば罪をさせるのはわけはない / a good ~ 高評 / get [make, win] (oneself) a ~ 名をあげる、名聲を馳せる / of great [high] ~ 有名な / for the fair ~ of England イングランドの名聲のために / the great ~s of history 歴史上の有名人たち / big ~ 大物、有名人。④虚名、名ばかりのもの。reduce a thing to a ~ 有名無実のものとする / It little or nothing differs from a ~。ほとんど名目ばかりのものだ / The place was a town in ~ only. そこは名ばかりの町だった。⑤《論》名辞 (*term*)。⑥《米》(形容詞的に)有名な。the ~ people、名士たち。『by ~』 (1)名前は、(…という)名前の、a friend of mine, Jones by ~ ジョーンズという名の友人。(2)名として、名前で、mention each student by ~ 一人一人の学生の |

名をあげる。⑦(直接会ったことはなく)名前だけは、I know him well by ~。あの方のお名前はよく伺っております。by the ~ of (1) (英語・米)…という名の (called)。a captain by the ~ of Clark クラークという名の船長。(2)…という名で、…と称して。He goes [passes] by the ~ of Johnson. ジョンソンという名で通っている。(3) (文学作品が)…作とされたりする。call a person ~ 人の悪口を言う。ののしる (*abuse*)。get a ~ (1) ~n. (2) (話) 悪評を立てられる、不評を買う。Give it a ~! (話) 欲しいものを言いなさい (人に酒を)おこなうたり物をやったりする時の言葉)。go by the ~ of ~ by the ~ of (2). have a ~ for …だという評判だ、…で有名だ。in the ~ of (1) …の名にかけて、in the ~ of God [英方] goodness] = in God's ~ 神のみ名にかけて、(神に)誓って (しばしば単なる間接詞となる) / in the ~ of common sense 考えてもみよ、一体何だって / in the ~ of mercy 後生だから、…の名において…の権威によって、I arrest you in the ~ of the law. 法の名において逮捕するぞ。(3)…と称して、…という名目の。(4)…名義で、…の所有の a bank account in the ~ of Smith スミス名義の銀行勘定。(5)…に代わって、…のために、in one's own ~ 独立で、何の権威もなしに、keep one's ~ off the books 名簿など)の名簿に名前をのせている、在籍している。~ of (話方) = by the ~ of (1). nice ~ to go to bed with (英語)いやな名。of the ~ of …という名の、…と称する。a person of the ~ of Smith. put one's ~ down for …に応募する。take God's ~ in vain (誓いや屬りに)神の名をみだりに用いる。take one's ~ off the books 名簿から自分の名前を消す、退学 [脱会] する。to one's ~ 自分のものである。He hasn't a cent to his ~。彼には自分のものといえる金は一銭もない。under the ~ of (1) = by the ~ of (2). (2) = by the ~ of (3). He did not write that play, though it generally goes under his ~。その戯曲は一般に彼の作とされているが実はそうでない。(3) = in the ~ of (4). under one ~ 同一の名前で、同類として。— *vt.* ①名づける、命名する、(…と)呼ぶ (*call*)。He was ~d Henry. 彼はヘンリーと名づけられた / stars already ~d 既に命名されている星 / another brother, ~d Richard リチャードというもう一人の兄弟。(2) (人・ものの)名を正しく言う。Can you ~ these flowers? この花の名を言えますか。③(官職・地位など)指名 [*任命*]する (*nominate*)。~ him to a bishopric 主教に任命する / ~ him for president 会長に指名する。(4) (人の)名を言う、名をあげる。(英) (下院の議長が議場の秩序を乱す議員の)名を呼ぶ。N ~! 名前をあげべし! (秩序を乱す議員や演説中にはめのめかした人の名を明らかにする議長による要求する言葉)。⑤(ものの)名を言う、…に言及する、引証する (*cite*)、述べる (*state*)。~ the stars in the sky 空の星の名を言う / ~ one's own name 自分の名前を言う。⑥(金額・期日などを)決める、指定する (*fix*)。~ after …の名をとめて命名する、…にちなんで名づける。~ a child Henry after his father 父親の名をそのままとて子供にヘンリーと名づける。~ the day (話) (女)自分の婚礼の日取りを決める。~ for (米) = ~ after. ~ on [in] the same day 同日に論する (否定文・疑問文にのみ用いる)。No admiral of his time can be ~d in the same day with Nelson 同時代のいかなる提督もネルソンとは比べべくもない。N ~ yours! (話)好きなものを言いたまえ (酒などをおこるときに言う)。[OE (ge)namian(v.) & nama(n.) (→G name / noun)]

name-a-ble *a.* = namable. **nám-er** *n.* 命名者、指名 [*任命*]者。

name bränd *n.* 銘柄品、メーカー品。 **náme-child** *n.* 人の名にちなんで名づけられた子供。 **náme day** *n.* (1) 聖名祝日 (当人と同名の聖徒の日)。(2) (子供の)命名日。(3) (英)《株》(ロンドン株式取引所)決算日 (account day) の前日 (ticket day)ともいう。 **náme part** *n.* [顔] = TITLE role. **náme-plátē** *n.* (1) 名札、標札。(2) 銘板。 **náme-sákē** *n.* 同名の人「もの」、ある人の名をもつて、人の his ~ake. **name-less** [néimlis / néjm-] *a.* ①名もない、世に知られない

い (obscure). die a ~ death 人に知られずに死んでいく。② (理由があつて) 名前をあげない。on the authority of one who shall be ~ ことさらに名前を出さないがる人の言うところによって。③ 名を秘した、匿名の (anonymous)。④ 嫉出でない (illegitimate)。⑤ 名づけられていない (unnamed)。⑥ 名前の記してない。a ~ grave. ⑦ 名状しがい (inexpressible). a ~ sense of fear 何とも言いようのない恐ろしさ。⑧ 名前を口にするのもはばかられる、いまわしい (abominable). a ~ wrong 言語道断の所行。[ME] **name-less-ly** *adv.* náme-less-ness *n.*

name-ly [néimli / néjmli] *adv.* すなわち、つまり。[(15th c) → G nämlich]. NAME, -LY¹

name-met [námít] *n.* = nūmet.

nan-cy [nánsi / -si] *n.*, *a.* (俗) — n. (*pl.*-cies) めめしい男、同性愛的傾向のある男。— a. めめしい (effeminate), 同性愛的傾向のある (homosexual). [↔ N~ (女子名)]

nan-keen [nápkén / nánkín], **nan-kin** [nánskin] *n.* ① 南京木綿。② (*pl.*) 南京木綿製ズボン。③ 淡黄色。[↔ Chin. 南京 (Nanking)]

nan-na [náne] *n.* (英語) ① 祖母 (granny). ② = nanny
③ [↔ NANNY²]

nan-ny [náne / -nij] *n.* (*pl.*-nies) ① = nanny goat. ② (英) 乳母 (nurse). [(愛称) ↪ Anne (女子名)]

nanny goat n. 雌ヤギ (*she-goat*). ¶ play the ~ goat (英語) ばかなまねをする。

Nantz [nánts] *n.* (古) ブランデー (brandy). [↔ Nantes (フランスの产地)]

nap¹ [náep] *n.*, *v.* — n. まだろみ、うたたね (doze). take a ~ うたたねする。— vi. (~ped; ~ping) まだろむ、うたたねする。 ¶ catch [take] a person ~ping (1) 人がうたたねしているところを見つける。(2) 人の虜をつく (surprise). [OE hnapanian^{v.}]

nap² [náep] *n.*, *v.* — n. ① (ピロードなどの) けば (pile). ② けば立った面。— vt. (~ped; ~ping) (布地に) けばを立てる。[↔ MDu. noppē (> G noppē)] **nap-less** *a.*

nap³ [náep] *n.* ① = napoleon. ② ナポレオン (5枚の手札とするトランプ遊び). make one's ~ ナポレオンで5戦全勝を遂げる。¶ go ~ (1) ナポレオンで5戦全勝をねらう。(2) とにかく — か一か八 (か)の冒險をする。go ~ or a thing. a ~ hand 冒険すれば勝つ見込みの十分ある手札 [立場]。~ or nothing 一切の見込みはない。かか八 [略] ≈ NAPOLEON]

na-palm [náipam / néipam] *n.* [↓] ナバーム。a ~ bomb ナバーム爆弾。[(混成) ↔ NAPHTHA + PALMITATE]

na-pe [náip / néip] *n.* えり首。うなじ。the ~ of the neck. [ME <? OE cnæpp top, summit. KNAP¹]

na-per-y [náipari / néipari] *n.* (*pl.*-ies) (スコ・古) リンネル製品 (とくに) 食卓用リンネル製品。[ME → OF -rie ~ nape tablecloth. NAPKIN]

naphtha [náfθə] *n.* (化) ナフタ油。[↔ L ~ ↔ Gk ná- Pers. naft³]

naph-tha-lene, -line [náfθəlin: / -lin], -lin [-lin] *n.* (化) ナフタリン。[↔ NAPHTHA + ALCOHOL + -ENE, -IN¹, -INE²] ¶ T'ha ~ OL

naph-thol [náfθol / -ol] *n.* (化) ナフトール。[↔ NAPH-NAPIER-IAN logarithm] [nápiérján ~ -án / -pirján-] *n.* [数] ネーピア対数、自然対数。[↔ John Napier (-1617. スコットランドの數学者)]

nap-kin [nápkín] *n.* ① ナプキン (serviette). ② 手ぬぐい、タオル。③ (おもに英) (育児用) のしめ (diaper). ¶ lay up [hide, wrap up] in a ~ 使わずにしまって置く。(才能などを) 持腐れにする (→ Luke 19: 20). [(15th c) (dim.) ↪ OF nap(p)e (table)cloth < L mappa (~map)] · napkin ring n. ナプキンリング。

na-po-leon [nápoljún / -pól-] *n.* ① ナポレオン金貨 (ナポレオン1世の発行した20フラン相当の金貨)。② = nap³ ②。③ ナポレオン靴 (乗馬靴の一種)。④ (米) クリームやジャムをはさんだフランス風ケーキ。[↔ Napoléon Bonaparte (-1821. フランスの皇帝)]

Na-po-le-on-ic [nápəlióník / -pólján-] *a.* ナポレオンの、ナポレオン的な。

na-poo [nápó: / nápó:] *interj.*, *a.* (英俗) おしまだ (finished), だめだ、むだだ (useless), やられた。He's ~. 叔はやられた / The motorcar was ~. 車はえんこしてしまった。[〔転訛〕 ↪ F il n'y en a plus 'there is no more', it's over]

nap-py¹ [nápi / -pij] *a.*, *n.* — a. -pi-er; -pi-est) (古) とくに (ビールが) 泡の立つ (foaming), きつい (strong), 酔いが頭にくる (heady). — n. (*pl.*-pies) ビール (ale). [? (→ nap²)]

nap-py² [nápi / -pij] *n.* (*pl.*-pies) (英語) おしめ。[↔ NAP-PIN]

nar-ce-in-e [násil:n / násilijn] *n.* (化) ナルセイン。[↔ F -éine ↪ Gk nárke numbness]

nar-cis-si-sm [násisizm / násisiz-], **nar-cism** [ná-sizm / nár-] *n.* (精神分析) ナルシズム (極端な自己愛)。[↔ G -zissimus, zissimus ↪ L Narcissus → Gk Nárkissos (ギリシャ伝説で泉にうつった自分の姿にあがれて溺死し、水仙に化した美青年)]

nar-cis-sist [~ - / ~ -], **nár-cist** *n.* **nár-cis-sis-tic**, **nar-cis-tic** *a.*

nar-cis-sus [násisus / nar-] *n.* (*pl.* ~es, -cis-si [-sai / -saj]) すいせん属 (の花)。[↑]

nar-co- [ná:kó:] *n.* (造詣形) '睡眠・麻酔' の意。[NARCOTIC]

nar-co-lep-sy [ná:kólepsi / nárkolépsij] *n.* (医) ナルコレプシ (*一時的睡眠発作*)。[↔ NARCOSIS + EPILEPSY]

nar-co-sis [ná:kósis / nárkósis] *n.* (医) 麻醉、麻醉効果 [状態]。[↔ NL ~ ↔ Gk nárkosis (↓)]

nar-co-syn-the-sis [ná:kawásinósis / nárkowsínθə-] *n.* (精神医学) 麻酔 (総合) 療法。[↔ NL ~ ↔ Gk nárke numbness + L SYNTHESIS]

nar-cot-ic [náktistik / nárkát-] *a.*, *n.* — a. ① 麻醉 (性) の、麻酔剤の。② (退屈) て眠気を催させるような。a ~ speech. ③ 麻酔中毒者 (用) の。— n. ① 麻酔剤。② 眠気を催させるもの (苦痛などを) 和らげるもの。③ 麻酔中毒者。[ME → OF -ique → Gk -ótikos ~ nárke numbness]

nár-co-tism [kákitizm] *n.* (1) 麻酔 [昏睡] 状態。(2) 嗜眠癖。(3) 麻酔作用。(4) 麻酔中毒。

nar-co-tine [náktin: / nárkötijn] *n.* (化) ナルコチン。[↑]

nar-co-tize, -tise [náktázis / nárktázis] *vt.* ① 麻酔させる。② 麻痺 [鎮静] させる。 **nár-co-ti-zation, -sá- n.**

nard [nárd / nárd] *n.* ① 甘松香。¹ ② 甘松香, ナルドの油。[ME → OF ~or ~L ~us ↪ Gk nárdos]

na-res [náriż / nérij] *n.* pl. (sg. -ris) [解] 鼻孔。[↔ L náres (pl.) ~ náris nostril]

nar-ghi-le, nar-gi-leh [ná:gili / nárgelij] *n.* 水ギセル。[↔ Pers. -gileh ↪ nárgil coconut (もと, やしの実の外皮で作ったため)]

nari [nák / nárk] *n.*, *v.* — n. ① (俗) 警察のスパイ [īme], 密告者 (informer). a copper's ~ さつのいめ。② (英卑) しつこくがみがみ言う人、いやな奴。③ (英卑) うらみ、悪意。— vi. (俗) 密告をする。— vt. (俗) ① 密告する。② 悩ます、怒らせせる。¶ N ~ (1) (俗) だまつていろ、やめろ。[↔ Gypsy nák nose] nárk-y-a (英俗) 不機嫌な、いやみを言う。

nar-rate [næréit / nárejt] *vt.*, *vi.* 話す, 述べる, 物語る。[↔ L. átus (pp.) ↪ (g)nárus aware]

nar-ra-tor, **nar-rat-er** [~ - / ~ - -] *n.* 話手, ナレーター。 **nar-ra-tress** [næréitris / nárej-] *n.* (女性の) 話手, ナレーター。

nar-ration [næréjan / -réj] *n.* ① 話すこと、叙述。② 物語、話 (story)。③ (詩などの) 叙述体の部分、【修】叙述部。④ (文法) 話法。direct [indirect] ~ 直接 [間接] 話法。[(15th c) ↪ F ~ or L ~ónem (↑)]

nar-ra-tive [nærétiv] *n., a.* — n. ① 叙述的文章、物語 (story)。② 叙述、説話 (narrating)。③ (スコ法) (証書の) 関連事項欄。— a. 叙述的な、叙述上の、物語体の。~ writers 物語作家。[↔ L nárrativus] **nár-rati-vely** *adv.*

nar-row [náru: / -row] *n., v.* — a. (～er; ~est) ① 幅の狭い、細い。a ~ passage [stair] 狹い廊下 [階段] / the ~ way 離路, 正義 (→ Mat. 7: 14) / ~ cloth 小幅布

地(幅 52 インチ以下) / ~ goods = ~ wares 小幅織物類(平打ひも・リボンなど) / a ~ weaver 小幅布地[細幅織物]の織工。②(面積の)狭い、小さな(small), 狹く取り囲む(confining). one's [the] ~ bed [cell, house] 墓 / ~ bounds 狹い範囲。③範囲の狭い、限られた(restricted). in the ~ sense of the word 狹い意味で(の)。④僅少の、乏しい(meagre), 貧乏した。by the ~est majority ぎりぎりの過半数で / pass the examination by a ~ margin すればそれで試験を通過する / ~ circumstances [means] 貧窮、貧窮。⑤(英方)けちな、つましい(parsimonious)。⑥度量の狭い、偏狭な(prejudiced), 排他的な(exclusive). a ~ man 狹量な人物 / ~ thought 片寄った思想。⑦綿密な(close), 注意深い(careful). make a ~er inquiry 一層精細に調査する / a ~ transcription 〔音声〕精密表記。⑧かうじての、やっとの。have a ~ escape [shave, (話)squeak] 危機一髪のところで助かる! It was a ~ squeak. (話)九死に一生というところであった。⑨〔音声〕(母音が)狭い(~close², broad).

— n. ①狭い部分[所, 物]. ②[ふつう pl.] 海峽[川]の狭い所、山峡、山間の細道。(the N-s) New York の Staten Island と Long Island の間の海峡, Dardanelles 海峽の最狭部。

— vi. 狹く[細く]なる、縮小[減少]する(diminish). — vt. ①狭く[細く、小さく]する。②制限する(restrict), 縮小する、減少させる(reduce). ~ down our profits われわれの利潤を減少させる。

[OE nearu (=G narbe scar)]

narrowness n.

narrow gā(u)ge n. 〔鉄道〕狭軌。nár-row-gá(u)ge, nár-row-gá(u)ged a. ①〔鉄道〕狭軌の。②(話)=narrow-minded. nár-row-mínd-ed a. 狹量の、偏狭な(il-liberal). nár-row-mínd-ed-ly adv. nár-row-mínd-ed-ness n. nár-row séas n. pl. (英)イギリス海峡(the English Channel)とアイルランド海峡(the Irish Sea).

narrowly [ná:rəuli / -rowli] adv. ①狭く。②限られた範囲で、僅かに。③かうじて、きわどいところで(barely). She very ~ escaped drowning [being drowned]. 危いところで水死を免れた。④狭量に(illiberally), 厳格に(strictly). ⑤綿密に、細心に(carefully). [OE nearolice]

nar-thex [ná:θɛks / nár-θɛks] n. 〔建〕ナルテックス(教会堂の柱廊玄関). [← LL. éxa -Gk nárt̄hēx giant fennel]

nar-whal [ná:wɔ:l / nárhwal], nar-wal [-wɔ:l / nárwal],

nar-whale [-hwei:l / -wei:l] n. 〔動〕一角(?)いるかの一種): [[whale + 連想] => Du. -wal <ON náhvalr 'corpse whale'(腹部の色の形容)]

nar-y [ná:ri / néríj] a. (俗・方)少しの[一つの]…もない,(a [an]を伴って)一つの…もない。~ a doubt. [(訳記) ~ne'er a 'never a']

NASA [násə] n. (アメリカの)航空宇宙局。[頭字語] ~ National Aeronautics and Space Administration

na-sal [ná:zəl / néj-əl] a., n. — a. ①鼻の[に関する、用いる] the ~ cartilage 鼻軟骨 / the ~ organ (戲) 鼻 / a ~ speculum 鼻鏡。②〔音声〕鼻音の。~ vowels 鼻母音。③鼻にかかった、鼻声の。~ n. ①〔音声〕鼻音(字)。②(かぶとの)鼻立て(nosepiece). ③〔解〕鼻骨。④(英)嗅。鼻。[← NL. alis ~L. násus NOSE] na-sál-ity n. ná-sal-ly adv. ná-sal-ize, -ise vt. 鼻音化する。鼻音として発音する。— vi. 鼻にかかったものの言い方をする。ná-sal-i-zá-tion, -sá-n.

nas-cent [násənt] a. ①生まれ出ようとする。the ~ babe 生まれ出ようとする赤ん坊。②発生しようとする、成長[発展]しかけている。the ~ hydrogen 発生期の水素 / the ~ state [condition] 形成の初期状態。[化]発生期。[← L. náscētum (pres. p.) NATAL] nás-cen-ty, nás-cence n. nase-ber-ry [ná:zberi / názhberi] n. (pl. -ries) サボジラ(sapodilla)(の果実)(西印度諸島原産の常緑喬木)。[ber-ry と連想] => Sp. n(i)espéra <L mespilus MEDLAR]

nas-tur-tium [ná:stú:tjum / -tór-] n. 〔植〕きんれんかのう

ぜんはれん。[← L ná- 'nose-twist' (násus nose + torquē twist) (強いにおいがあるため)]

nas-ty [ná:sti / náestij] a., -ti-er; -ti-est] ①ひどくきたならない、不潔な。②(道徳的に)けがらわしい、みだらな(obscene). their ~ Witticisms 下品なしゃれ。③(におい味など)むかむかするような(nauseous). ④(天気)いやな、荒れ模様の(foul). a ~ morning [evening, night, day] / a ~ rainy rain いやな雨。⑤いやらしい、不愉快な(offensive). 不機嫌な。a ~ bore たまらなく退屈な人 / He's in a ~ mood. 彼は御機嫌斜めだ[怒っている] / CHEAP and ~. ⑥手に負えない、危険な(dangerous), 重大な(serious), (児)悪い。He got himself into a ~ mess. のびきならぬ目陷入陥った/receive a ~ blow こっぴどくやられる / That's a ~ one. そういうのはひどい仕打ち[打撃]だ。⑦意地の悪い(ill-natured), 悪意をもった(spitful). a ~ trick 悪दくみ / be ~ to a neighbour 隣人に悪意をいだく / turn ~ 敵意[悪意]をもつようになる。『a ~ piece [bit] of work』(1)悪意のある行為。(2)(話)行状のいかがわしい人、いやな奴。[ME ~ Scand.] nás-ti-ly adv. nás-ti-ness n.

na-tal [ná:tal / néj-əl] a. ①誕生の、誕生にまつわる。誕生の時から始まる。one's ~ hour [day] 誕生時間[日] / a ~ ring 誕生日にはめる指輪 / one's ~ angel 生まれた時からの守護天使。②(時)生まれ故郷の(native). [ME ~ L. alis ~náscī be born]

na-tal-i-ty [ná:telítí / -latí] n. ①出生率(birthrate). ②(まれ)出生、誕生(birth). [(15th c) ~F. -té ~L. -tatem (↑)]

na-tant [ná:nt̄nt / néj-əl] a. 水ぐ、水に浮かぶ(floating). [← L ~em (pres. p.)] ~em [pres. p.] [ném]

na-ta-tion [ná:téjón / nejtéj-] n. 遊泳(術)。[← L. átiōna-ta-to-ri-al [ná:téj:tó:ri:al / néjtéj:tó:ri:al], -to-ry [ná:ti-teri / néjtéj:teri]] a. ①水泳の、遊泳に適した。~ skill 水泳の腕前。②水辺[水中]に住む。[← LL. -atrius]

na-ta-to-ri-um [ná:téj:tó:ri:um / néjtéj:tó:ri:um] n. (pl. ~s, -ri-a [-ri:ə / -ri:jə]) (米)水泳場、(とくに)屋内プール。[← LL. -rium ~náttare swim]

na-ta-to-ry [ná:téj:tó:ri / néjtéj:tó:ri] a. = natatorial.

na-tes [ná:ti:z / néjti:z] n. pl. 〔解〕臀部(buttocks). [← L. -és (pl.)]

nathe-less [ná:θel:s / néjθ:] n. nath-less [ná:θel:s] adv. prep. — adv. (古)それにもかわらず(nevertheless). — prep. [z- : z-] (古・まれ)…にもかわらず(notwithstanding). [OE náthel:s (ná never + thý by that + læs LESS)]

na-tion [ná:ʃón / néj-əl] n. ①民族、国民、(the ~)(全)国民。When the state fell to pieces, the ~ held together. 国家は崩壊したが民族は統一を保った / a ~ of shopkeepers 商人国民(イギリス国民のこと) / N ~ speaks to ~. 両国民はたがいに言葉を交わす、両国間には友好関係が存する(大西洋横断海底ケーブルが敷設されたことをうたった詩句より) / Now the ~ votes and the ~ rules. 今や国民が投票し国民が統治する。②国家。a ~ with a written constitution 成文憲法をもつ国 / a member ~ of the British Commonwealth イギリス連邦の構成国 / the most favoured ~ (clause) 法最恵國(条款) the law of ~s 法国際法 / the League of N ~ 國際連盟 / the United N ~ 國際連合。③(the ~s) 〔聖〕(ヒダヤ人から見た)異邦人(the Gentiles). ④(the ~s) 世界の諸国民、全人類。⑤(英)中世の大学または現在のスコットランドの大学における出身地別学生団体。⑥(北米インディアンの)部族(tribe). [ME ~ OF ~ ~L. nátiōnem 'birth'. NATURE]

na-tion-státe n. (單一)民族国家。ná-tion-wide a. 全国的な(~WORLDWIDE).

na-tion-al [ná:ʃənl / ná:θənl] a., n. — a. ①国民[国家]の、国民[国家]全体にかかる、全国民の関与する。a ~ anthem 国歌 / ~ calamities 国難 / ~ defence 国防 / a ~ dishonour 国辱 / a ~ festival 国祭 / a ~ flower 国花 / a ~ guest 国賓 / a ~ debt 国債 / ~ income 国民所得 / ~

rights 国権 / ~ service (英) 兵役。② 国立 [国有, 国定] の。 a ~ forest 国有林 / a ~ road 国道 / the ~ tariff 国定税率。③ 国民 [民族] に特有の、国民 [民族] の特色を示す。 a ~ character 国民性 / the ~ prejudices 民族的偏見 / truly ~ poetry 真の国民詩。④ 爱国的な (patriotic)。 — n. (ふつう p.) 国民。(とくに外国に居住する) 同胞。 American ~s in China 中国居住アメリカ国民。 [← F ~ (↑)] **ná-tion-al-ly** *adv.*

ná-tional *bánk* *n.* (1) 国立銀行。 (2) (米) 国法銀行 (連邦政府の許可を得、連邦準備銀行制 (Federal Reserve System) の統制下にある商業銀行)。 **Ná-tional Guárd** *n.* (米) 州民軍。 **Ná-tional Lábor Relátións Act** *n.* (米) 全国労働関係法 (1935 年に成立したアメリカの労働組合保護法)。

ná-tion-al-ism [ná-tionálizm] *n.* ① 爱国心 (patriotism), 国家主義、独立運動。② 産業国営主義。③ 国民性、国民的特徴 (nationality)。④ 一国特有の慣用的語法。 [← F ~ e]

ná-tion-al-ist [ná-tionális] *n., a.* — n. ① 爱国者、国家主義者、独立主義者。(N~) (トルコ・インド・中国などの) 国籍 [国民] 党員。② 産業国営主義者。— a. 国家主義的な、国民的な。 [← F ~ e] **ná-tion-al-is-tic**, **ná-tion-al-is-ti-cal-ly** *adv.*

ná-tion-al-i-ty [ná-tionáliti / -latij] *n.* (pl. -ties) ① 国民性。② 爱国心、国民意識、国民の感情。③ 国籍。 What is your ~? あなたの国籍はどこですか? The ship was of French ~, その船はフランス国籍だった。④ 独立国家たる地位、国民的独立。⑤ 国家、国民、民族 (nation)。 [← F ~ té] **ná-tion-al-i-ze**, **-ise** [ná-tionáliz / -íz] *vt.* ① 国民的にする、国風化する。② 独立国家 [国民] にする。③ 優化させる (naturalize), ~ oneself 優化する。④ 国営 [国有] 化する。 [← F -iser] **ná-tion-al-i-za-tion**, **-sá** *n.* **ná-tion-al-i-za-er**, **-is-n**.

ná-tive [ná-tív / néj] *a., n.* — a. ① 生まれつきの、生得の (inborn), 固有の (natural)。 ~ talent 天才の才。② 自然のままの、素朴な、飾り気のない (simple), (意味など) ゆがめられない、本来の。 ~ colour 自然のままの色 / ~ beauty 鮮らぬ美しさ / the ~ meaning of a word 語の本来の意味。③ 生まれ故郷の、出生地の、根源 [母体] となる (parent). one's ~ country [land, place] 故国 [故郷、出生地]。④ 母国の、故国。 one's ~ language [tongue] 母國語。⑤ 生得権による。 one's ~ rights 生得権。⑥ (動物などが) 純粹の、天然のままの。 ~ silver 純銀 / ~ rock 天然石 / Aluminium does not exist. ~ アルミニウムは天然には存在しない。⑦ 土着の、(とくに白人に対して) 原住の (indigenous), 土民の所有 [使用] する。原住民独特的。 ~ hut 土民小屋。⑧ 土産の、土地独特の。 our ~ flower 当地特有の花 / ~ oysters (イギリス産) の養殖かき / ~ art 民芸、郷土芸術 / Tobacco is ~ to America. タバコはアメリカが原産地だ。 **『go ~** (白人が) 土民と共に原始生活をする。

— n. ① 土着の人、…生まれの人の、(種族的に) 土地の者、(豪) 現地生まれの白人。 a ~ of Canada 土着のカナダ人。② (白人に対して) 土人、原住民 (aborigine), 黒人。③ 土産の動物 [植物], 土地の牛 [馬], 地酒, (英) (イギリス産) の養殖かき。④ 〔占星〕 (天宮図) の星の下に生まれた人。⑤ (おもに the ~s) (英語) 見聞の狭い愚かな人、井の中の蛙。 [ME (a) ~ OF -if ~ L ná-tivus. **NATURE**] **ná-tive-ly** *adv.* **ná-tive-ness** *n.*

ná-tive-bórn *a.* 土地生まれの、生えねきの、(移民の子孫が) 現地生まれの。

ná-tiv-ism [ná-tivízsm / néjts-ə] *n.* ① (米) 原住民保護主義 [策]。② [哲] 生得説、本有觀念論。 **ná-tiv-ist** *n.*

ná-tiv-i-ty [ná-tivíté / -vatij] *n.* (pl. -ties) ① (the N ~) (キリスト・聖母マリア・バプテスマのヨハネの誕生, (a N ~) キリスト降誕図。② (the N ~) クリストマス、聖母マリア誕生の祝日 (9月8日)、バプテスマのヨハネ誕生の祝日 (6月24日)。③ 誕生 (birth). from the hour of my ~ to this instant 誕生日を上げてから今今まで。④ 〔占星〕 (誕生時の) 星まわり

(horoscope). calculate [cast] one's ~ 星まわりで運勢を占う。 [ME ~ OF -te ~ LL ná-tivitatem. NATIVE]

NATO, **N.A.T.O.** [náitou / néjbow] *n.* 北大西洋条約機構。 [〔頭字語〕 ~ North Atlantic Treaty Organization]

na-tri-um [náitriom / néjtřijom] *n.* 〔化〕 ナトリウム (元素のー, 記号 Na) (ふつうは sodium という)。 [← NL ~. -IUM]

na-tron [náitron / néjtron] *n.* 〔鉱〕 天然炭酸ソーダ。 [← F ~ Sp. ón ~ Arab. -trún ~ Gk nitron. NITRE]

nat-ter [náta(r) *v.*, *n.* (英語) — *vi.* ぶつぶつ言う、ぐちをこぼす。 — *n.* おしゃべり、雑談。 [〔変形〕 ~ (方) gnatter (擬音語) ?]

nat-ter-jack [nátedžæk / -tər-] *n.* 〔動〕 (背に黄縞のあるイギリス庭の) ひきがえる。 [?]

nat-ter-blue [náta(r) blu / natjé-] *n.* 淡青色。 [← J. M. Nattier (-1766, フランスの画家)]

nat-ty [náti / -tij] *a.* (-ti-er; -ti-est) ① こざっぱりした (trim), 気の利いた、幹 (spruce)。 a ~ spark of eighteen 当年十八の男。② 器用な (deft-handed), 手ざわのよい。 [? < NEAT²] **ná-ti-ty** *adv.* **ná-ti-ness** *n.*

ná-tur-al [ná-túrál] *a., n.* — a. ① 物質的な、自然界に属する [起くる] the ~ world 物質 [自然]界 / ~ phenomena 自然現象 / ~ law 自然法則。② 事象の本性に基づく、自然的な。 the ~ day 日 (星、一夜) / the ~ year 自然年 (太陽年) / the ~ system [classification] 〔生〕 自然分類 / ~ orders 〔植〕 自然分類上の目 (.)。③ 天然の、自然にできた、植物の) 野生の、自生する、未耕作の (uncultivated), ~ fruits 野生の果実 / ~ gas 天然ガス / ~ water 天然水 / ~ products 天然の産物 / ~ resources 天然資源 / ~ scenery 自然の風景 / a ~ boundary 自然の境界 / a ~ wig (人間の毛で作った) かつら / her ~ face 素顔 / ~ society 自然社会 / ~ economy 自然経済。④ 生得の、固有の (innate), 生まれながらの (born). ~ gifts [abilities] 天賦の才 [才能] / a ~ fool 先天の白痴 / a ~ comedian 生まれながらの喜劇俳優。⑤ 教化されない (unenlightened), 啓示を受けていない、啓示によらない。 the ~ man 自然人 / ~ religion 自然宗教 / ~ theology 自然神学。⑥ 自然の理法に従った、当り前の、普通の、正常な (normal), ~ events 起こるべくして起ころる事件 / ~ selection 自然淘汰 / a ~ death 自然死 / His death was not ~. 彼の死は非業の死だった / for the term of a man's ~ life 寿命のある間 / ~ MAGIC. ⑦ 本性に則した、自然な、当然な、必然的な、(…に)付き物の、(…に)起こりがちな、the ~ inference from the facts 事実から当然推測されること / Parental love is quite ~. 親が子を愛するのはまさに人情といふものだ / the ~ enemy of France フランスの不眞戴天の敵 / It is ~ that you should like it. さみがそれを好むのは当然のことだ / It is ~ to man to err. 過ちは人の常だ。⑧ 本然の道德感情に基づく。 ~ law 自然法 / ~ rights 自然権。⑨ 実物そっくりの、真に迫った (Hifelike), a ~ portrait 実物そのままの肖像。⑩ 気取らない、飾らない (unaffectèd), a ~ way of speaking 自然な話しぶり。⑪ 自然界 [現象] を対象とする。 ~ science 自然科学 / ~ philosophy 自然研究、物理学 / a ~ philosopher 自然研究家、物理学者 / ~ history 博物学。⑫ [英] 本位記号の、a ~ sign 本位記号 / ~ scales 自然的音階 (ハ長調とイ短調)。⑬ [数] (対数に対し) 自然数の、1 を基礎とする。 a ~ number 自然数 / ~ logarithm 自然対数。⑭ 私生の (illegitimate), a ~ child [father] 私生子 [私生の父親]。『come ~ to one』 …にとって普通 [容易] なことだ。

— n. ① 自然なこと [もの]。② [英] 本位音 (符), 本位記号 (t) (natural sign), (ピアノなどの) 白鍵。③ 先天の白痴。④ (話) 生まれながらの巧者、天才。⑤ 〔トランプ〕 (vingt-et-un) で配られた札が) エースと 10 の札。⑥ (俗) そのままでよくいくこと、当然成功する人 [もの]。本来うってつけの人の [もの]。The job's a ~ for Bill. その仕事はビルにはうってつけの人の [もの]。『for [in] all one's ~ (英語) 今までに; かつて (ever). Not on your ~! (英俗) 絶対に [決して] しない。もちろんちがう。(以上の成句で natural は natural life '寿命' の意。 —

a. (◎).

[ME ~ OF ~ L *nātūralis*. NATURE]

nāt·u·ral·ness n.

nāt·u·ral·vi·sion film n. [映]立体映画。

nāt·u·ral·ism [nāt̄j̄ərəlizm] n. ①自然主義。②自然の本能に発する行為。③〔神学〕自然論。〔宗〕自然崇拝。④自然な〔因襲にならない〕ものへの愛着。

nāt·u·ral·ist [nāt̄j̄ərəlist] n., a. — n. ①生物学者。②自然主義作家。③〔哲・倫・神学〕自然主義者。④〔英〕愛玩動物商、剥製師(*taxidermist*)。— a. = naturalistic. [← F ~ e] nāt·u·ral·is·tic a. (1)博物〔生物〕学的な。(2)〔文芸〕自然主義的な。(3)〔哲・倫・神学〕自然主義的な。(4)自然的な、自然の秩序に合致する。nāt·u·ral·ize, -ise [nāt̄j̄ərəlaɪz / -lāz] vt. ①(外国人を)帰化させる。②(言葉・習慣などを)取り入れる(*adopt*)。③(外国産の動植物を)馴化させる(*acclimatize*)、移植する。④(再帰的に)(新しい風土・環境に)定着する(*settle*)。⑤〔因襲・神秘的な見方を排して〕自然に從わせる。自然律によって説明する。— vi. ①帰化〔定着〕する。②博物〔動植物〕の研究をする。[← F -er] nāt·u·ral·i·za·tion, -sā n.nāt·u·ral·ly [nāt̄j̄ərəli / -li] adv. ①自然の傾向として、本来、生まれつき、素質的に。a ~ obedient child 生まれつきおとなしい子。②自然に、ひとりでに(*spontaneously*)。Her hair curls ~ 彼女の髪はもともとちぢれている / Figs grow here ~ いちじくはこの辺に自生している。③気取らずに、餘らずに。④自然の理法通りに。die ~ 自然死を遂げる。⑤〔文を修飾して〕当然の結果として、もちろん(*of course*)。He ~ chose the latter. 当然のことながら後者を選んだ / You are going to refuse? "N ~ [N ~ not]." '断るのか?' 'そうとも[もちろんそんなことはないさ]。' ⑥実物そっくりに。『come ~ to one 人の性(性)に合っている、人にとってわけないことである(→①)。[15th c.]nāt·u·re [nēit̄ʃə(r) / nēit̄ʃə(r)] n. ①自然(力)、自然界。the wonderful works of ~ 自然の驚異 / N ~ will have its course. (診)自然の流れには逆らえないもの/the study of ~ 自然研究。②(N ~) 造化(の神)(女性扱い)。N ~ often transcends the human imagination. 造化は往々人の想像をこえる / Who can paint like N ~? 造化にまさる画工ありや。③自然の衝動。④(物の)本質、(人の)本性、性質、(…の)性質をもった人[もの]。Beauty is of a fading ~ 容色はうつろいやすいもの / human ~ 人間性 / She has a sweet ~ 彼女は気立てがやさしい / She is a gentle ~ 彼女はおとなしい人間だ / Though you cast out ~ with a fork, it will still return. (諺)本性をフォークではうり出してもいつも戻ってくる。生まれつきの性質は力強くはとりきぬ。⑤種類(*kind*)、大きさ(*size*)。a plan of this ~ この種の計画 / twelvepounders and larger ~ 12 ボンド砲とさらに大型の砲。⑥生命力、生活機能、肉体的の要求、food sufficient to sustain ~ 体力を保つに十分な食物/ease ~ 排泄する。⑦自然(の風景)。⑧(人に対する)自然さ、迫真性(*realism*)。⑨(木の)やに(*resin*)、樹液(*sap*)。『against [contrary to] ~』(1)不自然な、人性[人倫]にもとる(*immoral*)。②自然の法則に逆らう、奇跡的な[*miraculous*]。all ~ (米話)万人、万物。beat all ~ (米話)何にも勝る。by ~ 本性上、本来、生まれつき(*innately*)。He is by ~ a kind fellow. 彼は生来親切な男だ。in the course of ~ 自然の成行きて、順当に行けば。in ~ (1)現実に、事実。(2)〔最上級の強意〕この上なく。the most impudent fellow in ~ この上なく凶々しい奴。(3)〔否定語の強意〕少しも(*at all*)。in [of] the ~ of …のような性質をもつ。…に似た。His words were in the ~ of a threat 彼の言葉はまるで脅迫のようだった。in [by, from] the ~ of things [the case] 事の性質上、必然的に(*inevitably*)。pay the debt of ~ = pay one's debt to ~ 死ぬ(die)。the [a] state of ~ (1)〔神の恩寵に浴する前の〕精神的に未更生の状態。(2)未開〔野蛮〕状態。(3)〔動植物の〕野生状態。(4)裸体。[ME ~ OF ~ L *ūra* ~ *nātūs*(pp.) ~ *nāsci* be born] nāt·u·ri·sm n. (1) = naturalism (2) = naturalism (3).(3)裸体主義(*nudism*)。

nātōre stūdy n. 自然研究、(とくに教科としての)理科。

na·tured [nāt̄j̄ed / nēit̄j̄erd] a. (おもに合成語の第2要素として)…の性質、氣質が…な、similarly ~ 同じような氣質の / good ~ / ill ~. [← NATURE + -ED ②]

naught [nā:t / nō:t] n., a. (古) — n. ①無(*nothing*)、a thing of ~ 無用のもの。②〔數〕ゼロ(の数字)(*cipher*)。『all for ~ むなし、いたずらに。bring to ~ (計画などを)挫折させる、失敗に終わらせる(defeat)。call a person all to ~ ひとけなす、くそみそにののしる。come [go] to ~ 挫折する、失敗に終わる。set at ~ 軽視する、眼中に置かない(defy) — pred. a. 无価値な(*worthless*)、役に立たない(*useless*)。[OE nā-wiht *no·thing*''. AUGHT!]

naugh·ty [nā:t̄ / nō:t̄] a. (-tier; -t̄est) ①(子供が)言うことを聞かない(disobedient)、いたずらで手に貰えない、(戲)仕様のない(大人についても言う) my sweet, ~ Mrs. Thrale 仕様のないスレイルさん。②(古)(行為・言葉などが)悪い(wicked)、不穏當な、みだらな(improper)、くだらない。[ME (↑)] nāugh·ty·ly adv. nāugh·ti·ness n.

nau·sea [nō:s̄ə, -s̄iə / nō:s̄ə] n. ①吐き気(*qualm*)、船酔い(seasickness)。②嫌惡(*disgust*)、filled with ~ at the sight ソの光景を見て胸が悪くなる。③吐き気[嫌惡]を催させるもの。[← L ~ → Gk -iā ~ naūs ship]nau·se·ate [nā:siēt̄ / nō:s̄j̄ēt̄] vt. ①(食物を)もどす(reject)。②…に吐き気[嫌惡]を起させ、a nauseating sight. ③(まれ)嫌惡する(*loathe*)。— vi. ①吐き気を催す。~ at the sight ②嫌惡を見る。[← L -ātus(pp.) (↑)] nāu·se·a·tion n.

nau·seous [nā:s̄j̄əs, -s̄iəs / nō:s̄əs] a. ①吐き気を催させる、(味・匂が)ひどく不快な(nasty)。②(英蔑)いやらしい(disgusting)。~ by hypocrisy 胸くその悪い偽善。[← L -ōsus. NAUSEA] nāu·seou·sly adv. nāu·seous·ness n.

nauth [nā:t̄ / nō:t̄] n. (東インドの舞姫(nauth girls)の演ずる)舞踊。[← Hind. nāch ~ Skt. nr̄tya dancing]

nau·ti·cal [nō:t̄kəl / nō: -] a. 海員の、航海術の、海洋の、船舶の(marine)、a ~ almanac 海航曆/a ~ mile 海里。[← L -icus ~ Gk -ikós ~ naūs ship] nāu·ti·cal·ly adv.

nau·ti·li·us [nā:t̄lēs / nō:t̄s] n. (pl. ~es, -li [-lāi / -lāj]) [動] ①ふねだこ(paper nautilus)。②おうむがい(pearly nautilus)。[← L ~ → Gk -ilos 'sailor' (↑)]

Nav·a·ho, Nav·a·jo [nāvēshəu / hōw] n. (pl. ~es, ~es) (米)①ナヴァホー族(の人)(北米土人の一部族)。②ナヴァホー語。③(ふつうの)ナヴァホー赤(やや黄味がかった赤の一種)。[← Sp. (Apache de) Navajó (*Apache*) of Navajo (種族名。→pueblo)]

na·val [nēivəl / néj̄ə] a. ①海軍の、軍艦の、(人が)海軍所屬の、(廢)船の。a ~ academy (米) 海軍学校 / a ~ base 海軍基地 / a ~ architect 造艦技師 / a ~ attaché (在外公館付) 海軍武官 / a ~ brigade 陸戦隊 / a ~ cadet 海軍兵学校生徒 / a ~ officer 海軍士官。②艦船 [軍艦]による、軍艦からなる、海軍力に基づく。a ~ battle [engagement] 戦闘 / ~ forces 海軍 / a ~ power 海軍国 [力]。[← L -alis ~ nāvis ship]

nave¹ [nēiv / néj̄v] n. [建](教会堂の)身廊、本堂。[← ML nāvis (↑、教会を船にみたてたもの)]nave² [nēiv / néj̄v] n. (車輪の)こしき(hub). [OE nafu, -fa (→C nabe)]

na·vel [nēivəl / néj̄ə] n. ①へそ、ほぞ(umbilicus)。②中心、中央部、中心地(centre)。[OE nafela (→G nabel)]

nável orange n. ネーブル。nável string n. への緒、臍帶。nável-wort n. [植] = PENNYwort (1)(2).

navi·cert [nēvishət / -vəsət] n. 航行許可証(戦時中立国の商船に発行する)。[(混成) ~ NAVIGATION + CERTIFICATE]

na·vic·u·lar [nevikkjūlə(r)] a. 舟形[舟状]の。a ~ bone [解](手首の)舟状骨。[← LL -āris ~ nāvīcula small boat ~ L nāvis ship]

navi·ga·ble [nēvīgəbl] a. ①(海・河川など)航行でき

- る。～ waters [英米法] 可航水路。②(船が)航行力のある (*seaworthy*)、(気球が)操縦できる (*dirigible*)。[← *F ~ or L nāvīgābilis* (↓)] **nāvīga-bil-ity**, **nāvīga-ble-ness** *n.* **nāvīga-bly** *adv.*
- nav-i-gate** [nāvīgēlt / -vəgējt] *vt.* ①(船・航空機を)操縦 [操縱]する (*steer*)。②(行動・折衝を)進める (*direct*)。～ a bill through Parliament 法案を国会で通過させる。③(海・河川などを)航行する (*sail*)、(空)飛ぶ。～ the icy seas 氷海を航行する。④(貨物を)船で運ぶ。～ vi. ①航海する (*sail*)、船を操る。航空機を操縦する。②(船が)航行する、運う (*ply*)。③(米話) (酔っ払って)歩く。[← *L -atūs* (*pp.*) (*nāvis ship + agere drive*)]
- nāvīgāting ófficer** *n.* 航海長、航空士 (*navigator*)。
- nav-i-ga-tion** [nāvīgējōn / -vəgējōn] *n.* ①(船・航空機による)航行。aerial ～ 航空 / the ～ of the Thames テムズ川の航行 / after about half an hour's ～ 半時間ほど走った後に。②航海術、航空術、操縦術。③(まれ)航海、船旅 (*voyage*)。④(集)船舶 (*shipping*)。⑤(方・廢)運河など人工の水路 (*waterway*)。[← *F ~ or L nāvītōnem* (↑)] **nāvīgātōn-al** *a.*
- nāvīgātion áct**, **nāvīgātion lāw** *n.* (英) 海航 [海運]規制令、[英史] 航海条令。 **nāvīgātion coal** *n.* 汽罐用石炭。
- nāvīgātor** [nāvīgētōr / -vəgētōr] *n.* ①航海者、(とくに航海術にすぐれた)海員 (*seaman*)、(軍艦の)航海長、(航空機の)操縦士、海洋探検家。②(英)(まれ)=navvy ①。[← *L nāvīgātor. NAVIGATE*]
- nav-vy** [nāvē / -vēj] *n. (pl. -vies)* (英) ①(運河・鉄道・築堤・排水工事などの)未熟の人夫、土方。a mere ～'s work (技術・頭脳のいらない) 力仕事。②(土木工事用の)蒸気シャベル (→ *STEAM navvy*)。[〔略・変形〕↑]
- na-vy** [nāvē / -nēvē] *n. (pl. -vies)* (日) (1) (しばしば N～) 海軍、(英) 海軍省 (*Admiralty*)、the Royal N～イギリス海軍 / enter the N～ 海軍に入隊する。②(集) 海軍将兵。③(詩) 艦 (船) 隊 (*fleet*)。④=navy blue. [ME ← OF -vie fleet < LL nāvīs = L nāvis ship]
- nāvī bēan** *n.* (米) 白いんげん。 **nāvī bill** *n.* (英) 海軍省発行手形。 **nāvī blūe** *n.* (イギリス海軍の制服に用いられる) 色耐。 **Návī Crōss** *n.* (米) 海軍勳章功勳。 **nāvī cùt** *n.* (英) (パイ用の)薄切りにした固体タバコ。 **Návī Départément** *n.* (米) 海軍省。 **Návī Léague** *n.* (英) 海軍協会。 **návī list** *n.* (英) 海軍士官総覧。 (米) 海軍現役将校名簿。 **návī register** *n.* (米) = navy list. **návī yārd** *n.* (米) 海軍工廠。
- na-wab** [nāwā:b / -wāb] *n.* ①(Mogul 帝国時代のインド)の太守、土侯 (称号として用いるときは N～)。②(インド帰りの大尽、分限者。[← Hind. -wāb ← Arab. nuwwāb (pl.) < nāib *governor*])
- nay** [nēi / néi] *adv.* *n.* — *adv.* ①(古・方)いや (*no*)。②(漠然とした受け答えに) そうさ、まあ (*well*)。③(いっそう正確 [強調的] に言い直す時) それどころか、むしろ (*or rather*)。It is enough, ~, too much. それで十分、いや多すぎるくらいだ / I have weighty, ~ unanswerable reasons. 十分納得のいく、いや文句のつけようのない理由があるのです。— *n.* ①いやと言ふこと、否定 (*denial*)、拒絶 (*refusal*)、禁止 (*prohibition*)。will not take ~ 相手の拒絶を無視する、いやと言わせない / Let your yea be yes and your nay be ~. 然りに、否は否とせよ (→ *Jam. 5:12*) / He that will not when he may, when he will he shall have ~. (諺)できる時にやらないと、やりたい時にできなくなる。②反対投票 (者)。[*say* ~ (人に) 否認 [拒絶、禁止]する。 **yea and ~** ああでもないこうでもない、優柔不断 (*shilly-shally*)。say yea and ~ 言を左右にする、「然り」か「否」かはっきり言わない。[ME ← ON ne (ne not + ei AVE!)]
- Naz-a-rene** [nāzērēn / -rējn] *n., a. — n.* ①ナザレの人、(The N～)キリスト (*Mat. 2:23*)、初代キリスト教徒 (*Acts 24:5*)。②(*pl.*) ナザレ派 (2世紀以来の厳格なユダヤ的キリスト教徒)。— *a.* ユダヤ人キリスト教徒の。[ME ← LL -enus
- =Gk ἐνός Nazarét Nazareth (北部パレスチナの町)] **Naz-a-rite**, **Naz-i-rite** [nāzērāit / -rājt] *n.* ①(まれ) = Nazarene。②(古代ユダヤで神への奉仕の誓願を立てた)ナジル人 (Num. 6:1-21)。[← L Nazaraeus ← Gk Naziraios ← Heb. nāzir = nāzār separate]
- naze** [nēz / néz] *n.* みさき (*headland*)。[? ← N～(イギリス Essex のみさきの名)]
- Na-zi** [nā:tsi / nātsi] *n., a. — n.* ①ドイツ国家社会党員、ナチ党員、(The N～s) ドイツ国家社会党員。②(～) (ドイツ以外の国) 国粹的全体主義者 (*fascist*)。— *a.* ナチ党 [*Nazism*] の、〔略・変形〕← G nationalsozialist 'National Socialist' Nā-zifī, nā- [tsifai / -fā] *vt.* (-fied) (1) ナチ党の統制下に置く。(2) …にナチズムを吹き込む。Nā-zif-i-cā-tion, nā- *n.* Nā-zism, Nā-zism *n.* ドイツ国家社会主義、ナチズム。
- Naz-i-rite** [nāzērāit / -rājt] *n.* = Nazarite.
- ne- [ni:] / ni:]** *[nī]* (造語形) = neo.
- Ne-an-der-thal man** [nīāndērthāl: 1 ~ -dērthōl; G nē-āndērthāl: 1 ~ n. (人類) ネアンデルタル人。[← Neanderthal (ドイツ西部の谷間で発見地)]
- neap** [nē:p / nī:p] *a., n., v. — a.* 小潮 (nī:p) の、a ~ tide 小潮 / The exchequer is at ~ tide. 国家財政は動きか取れないでいる (比喩)。— *n.* 小潮。— *vi.* (潮が) 小潮に向かう、小潮の頂点に達する。— *vt.* (受身で) (船が) 小潮のない航行を妨げられる。[OE *nēp]
- Ne-a-pol-i-tan** [nī:apōlētān / nījapōlētān] *a., n. — a.* ナポリ (Naples, イタリア西南部の港市) の。a ~ violet 八重咲き匂いみれり / ~ ice (cream) ナボリ風アイスクリーム (三色アイスクリームの類)。— *n.* ナボリの住民。[← oth c] ← L Neapolitanus ← Gk Neápolis 'new town']
- near** [nē:r / nī:r] *adv., prep., a., v. — adv.* ①(空間的に) 近くへ/近くに。The ship was now drawing ~ to us. 押しも船は近寄って来るところであった / Shells kept falling ~ to us. 繩弾はますます近くになりつづった。②(時間的に) 近く、迫って。Spring draws ~. 春がやって来る。③(血縁的に) 近い関係に、親密に。~ akin [of kin] 近親関係で。④ほどんど (*nearly*) (程度を示す副詞に限定されることが多い)。They were very ~ frightened out of their wits. 驚きの余りもう少しで失神するところだった / for ~ a century 百年近くもの間。⑤(否定語とともに) とても…ではない。They are not ~ so fine a people now as they were then. 現在ではとても以前ほど立派な民族ではない / nowhere ~ (→ nowhere 1)。⑥(接觸・類似・関係・調査などが) 密接に、綿密に (*closely*) (形容詞を伴って合成語をつくることがある)。Copy it as ~ as you can. できるだけ綿密に写してくれ / ~ white whiteに近い / ~ related 密接に関係している、近親の。⑦償約して (*thriftily*)、つましく (*parsimoniously*)、live ~ and close 切り詰めた生活をする。⑧〔海〕詰開きで。『far and ~ あちこちに、至る所に。go ~ to do [doing] = come ~ to doing』もう少しで…となる。This final stroke went ~ to overcoming her. この最後の一撃で彼女は参りそうになった。~ at hand 手近に、近々に。~ by すぐ近くに。~ upon (1) (時間的に) …近く、…頃。It's ~ upon twelve o'clock. (2) ほどんど (*almost*)。I am ~ upon eighty years of age. 私もかれこれ 80 だ。
- *prep.* [nīg(r) / nīr; nīg(r) / nīr] (比較変化を行なう点で同じ前置詞と異なるが、ここでは前置詞として扱う) ①(空間的に) …の近くに [~]. sit ~ the fire 炉辺にすわる / She came ~ him. 彼女は彼の方に寄って来た / regions ~ the equator 赤道付近の地域 / You are ~ the mark. きみの言うことはただらざといえども遠からずだ。②(時間的に) …近くに。~ dinner time 晩餐の時刻に近く / It was ~ one o'clock. かれこれ 1 時だった / It's drawing ~ Easter. 復活祭ももう直ぐだ。③(ある状態に) 近く、ほとんど…ようとして。a task ~ completion 完成間近い仕事 / He is ~ death. 彼は死にかけている / He was ~ man. もうすぐ一人前になるところだった。④…に似て、(能力などの点で) …に迫って。The portrait does not come ~ the original. 肖

像は本人に似ていない / Who comes ~est him in wit? 彼に次ぐ知恵者は誰か。◆比喩的に用いて「順位などが近い」とを示す場合は ~ to (→adv.) を用いる。目的語がはなれているときも ~ to を用いることがある。『come [go] ~ doing もう少しして…するところだ。This act came ~ spoiling his chances. どうな行為のおかげであやうくチャンスをつぶすところだった。lie [come, go] ~ a person [a person's heart] 人の心にかかる、胸にこたえる。

— a. ①近くの。the ~ distance (背景と前景の間の) 近景 / on ~er approach さらに近寄ってみると。②(時間的に) 近い。in the ~ future 近い将来に。③近縁の。a ~ cousin 近いこと。④親しい(intimate), the ~est and dearest friends I had 最も親しかった友達。⑤(道が) 近い(short). go by the ~est way一番近道をして行く。⑥よく似た、接近した(close), からうじての(narrow). ~ beer (米)弱いビール / ~ silk (米)模造絹 / a ~ guess 当たらずとも遠からずの推測 / a ~ race 戦接のレース / a ~ translation 原文に忠実な訳 / a ~ escape [shave] 危機一髪 / a ~ miss 假借の失敗。⑦関係の深い、重大な。It is of ~er consequence to him. 彼にとって一層重大なことだ。⑧(話)けちな、つましい(niggardly). She is mighty ~. あの女は大したにぎり屋だ。⑨(馬・馬車などが) 左側の(左側から乗ったり、引いたり、近づいたりすることから)(left, ~off a. ⑩) the ~ shoulder of the horse 馬の左肩 / the ~ leader (馬車を引く) 先頭左側の馬。『a ~ miss (1) ~ a. ⑪) 至近弾。

— vi, vt. (…に) 寄る、近づく(approach). The baseball season ~s. 野球シーズンが近づく / The ship ~ed the shore. 船が岸に近づいた。

[ME <OE nēar (compar.) (<nēah NIGH) & ~ON nær] **néar·ness n.**
Néar Éast n. 近東(イギリスではトルコおよびバルカン諸国、アメリカでは西南アジア、バルカン諸国およびエジプトを指す)。
nér händ a., adv. (スコ・英方) — a. 近くの。 — adv. 近くに、ほとんど(nearly). néar-sighted-ed a. 近視の(short-sighted), (比喩的に) 目先のことしか見えない。néar-sighted-edly adv. néar-sighted-edness n.

near-by *adv.*, *a.* — *adv.* [níg·bái/nír·bái] (時間的・空間的に)近くに、迫って。— *a.* [±n] 近くの(neighbouring). a ~ village 近村。[ME (NEAR(adv.) + BY¹(adv.))]

Ne-arctic [ni:zítikíti / níjárikíti] *a.* [動]新北区(北米の温帯・寒帯地方)の。[←Gk ne- NEO- + ARCTIC]

near-ly [nígli / níl:ij] *adv.* ①(少し不足だが)ほとんど(almost). ~ dead with cold 寒さのために死んで / It was ~ six o'clock. 6時少し前だった / I was very ~ making a blunder. すんごことで失敗するところだった / He pretty ~ broke the record. 彼はもう少しで記録をぶるところだった。②綿密[入念]に(carefully). It was ~ examined. 入念に検討された。③つましく(parsimoniously). ④親密に(intimately). a lady ~ connected with him 彼の近い親戚の婦人 / be ~ acquainted with her 彼女と親しい間柄だ。⑤特に(particularly). It ~ concerned the interests of our village. わが村の利害に特に深い関係があった。⑥(古)(場所的に)近くに(closely). draw ~ to the walls 城壁に近く。⑦よく(一致[類似]して). correspond [resemble] ~. ⑧not ~ とても…ではない。There were not ~ so many people as you say. どうしてきみの言うほど大勢はないなかつた。[(16th c.)]

neat¹ [ní:t / níjt] *n., a.* — *n. (pl. ~)* ①(米では廃)牛(ox, bullock, cow, heiferなどの総称)。②(集)畜牛(cattle). — *a.* 牛類の。[OE nēat animal]

néat-hérd *n.* 牛飼い(cowherd). néat's-fòot òil *n.* 牛脚油, 蹄油。

neat² [ní:t / níjt] *a.* ①(身なりなどが)きちんとした、さっぱりとした(tidy). clothes kept ~ as a (new) pin [bandbox] (話)手入れが行き届いてさっぱりした着物 / Everything is very ~ about him. 彼の身なりは隅々までさっぱりしている。②(人が)きれいさぎな、几帳面な。~ and methodical in all

small matters どんな些細なことにも几帳面な。③瀟洒な、格好のよい(well-formed). The furniture is ~. 調度は上品であります。/ ~ but not gaudy 小さっぽりした。④(言葉・文体など)簡にして要を得た、気の利いた a ~ answer 気の利いた返答 / a ~ speech [speaker] 要領を得た演説 [弁士]。⑤器用な(deft), 手際のよい、手際を要する。a ~ worker 器用な職人。⑥(とくに酒が)混ぜ物をしてない(unadulterated), 水を割ってない(unidiluted). ~ spirits 生(?)のアルコール / take a glass of brandy ~ ブランデーを1杯ストレートで飲む / ~ silk 純綿。⑦正味の(net). ~ profits 純益。[(16th c.) ~F net clean < L nitidum elegant, trim < nitere shine] néat-ly *adv.* néat-ness *n.* néat-hánd-ed *a.* 手先の器用な(dexterous).

neath, **~neath** [ní:θ / níjθ; ní:θ, níjθ] *prep.* (詩) = beneath. [(略) < BENEATH]

neb [néb] *n.* (スコ) ①くばし(bill). ②(人の)口(mouth). ③鼻(nose). (動物の)鼻づら(snout). ④(物の)先端(tip). [OE ~b (~nib)]

Ne-bras-kan [níbréskén] *a., n.* アメリカ Nebraska 州の(人)。[<Nebraska (Platte 川の旧名)]

neb-u-lu [nébúlu] *n.* (pl. -lae [-li: / -lij], ~s) ①[天]星雲。②[医]角膜片雲。[~L ~ mist, cloud] néb-u-lar [-lá(r) a] [天]星雲から成る[に関する] the ~r hypothesis [theory] 星雲説。

ne-bu-li-um [níbjú:lím / -bjúwlijém] *n.* [天]ネブリウム, 星雲素。[~NL ~, ↑, IUM]

neb-u-lose [nébjúlùs / -lòws] *a.* ①もやもやとした、あいまいな、はっきりしない(indistinct). ~ hypotheses あいまいな仮説。②雲のような、a ~ spot 雲のような斑点。[(15th c.) ~L ~osus misty. NEBULA]

neb-u-los-i-ty [nébjúlùsiti / -lásiti] *n. (pl. -ties)* ①不分明な光輝(光体)。②星雲状(物質)。③不分明(indistinctness). ④星雲(nebula). [←F nébulosité or LL nebulositas]

neb-u-los [nébjúlùs] *a.* ①[天]星雲状の、星雲から成る[に富む]。a ~ star 星団、散光星雲。②雲のような、(比喩的に)あいまいな(vague), 不分明な(indistinct). ~ distinctions はっきりしない区別。③濁った(turbid). [~L ~osus NEBULOSITY] ou] néb-u-los-ously *adv.* néb-u-los-ness *n.*

nec-es-sar-i-an [nésisárili / nésásérilj] *n., a.* = necessitarian. [<NECESSARY+-IAN] nèc-es-sár-i-an-ism *n.* = necessitarianism.

nec-es-sa-ri-ly [nésisárili / nésásérilj] *n., a.* — *adv.* ①必然の結果[帰結]として。It ~ follows that... 当然…ということになる。②やむを得ず、不可避的に(inevitably), (否定語とともに)必ずしも(…ない)。Leaves are not ~ green. 葉は緑と限ったものでもない。[(15th c.)]

nec-es-sa-ry [nésisári / -sáséri] *a., n. — a.* ①必要な、欠くことのできない(indispensable), 是非とも…せねばならない、…することが必要である。a ~ (and sufficient) condition 必要(にして十分な)条件 / Sleep is ~ to health. 健康を保つには睡眠をとらねばならない / It is ~ for you to start at once. 直ぐ出発しなければいけない / It is ~ that you should obey [米]you obey him. 彼の言うことをきく必要がある / a ~ evil 必要悪 / a ~ house (古・方)便所。②(自然法則・事情によって)必然的な、(論理的に)当然の。~ death のがれられぬ死 / a ~ consequence 当然の帰結。③(周囲の事情により)やむを得ない、強制された(compulsory). ④(古)(使用者が)必要な用事をする。a ~ woman いなければ困る女、召使。

— *n. (pl. -ries)* ①必要物、必需品、the necessities of life 生活必需品。②(pl.) [法]生活必需品。③(the ~)(俗) (…するのに必要な)金[行為]. find the ~ to purchase it それを買う金を工面する。④(方)便所(privy). [ME ~L ~arius <necessere needful (nē-not + cēdere yield)]

ne-cs-si-tar-i-an [nisésitárion / nésésétéríjón] *n., a.*

—n. 【哲】必然論者, 决定論者。—a. 必然 [决定] 論の。[<NECESSITY + -ARIAN] **ne-cès-si-tár-i-an-ism** n. 必然論, 决定論 (determinism).

ne-cès-si-tate [nisézítéit / násésotéjt] vt. ①必要とする, 要求する (require), 必要条件 [必然の結果] として伴う。His broken leg ~d an operation. 彼の骨折した足は手術が必要だった。②余儀なくさせる (compel) (ふつう受身で). I am ~d to act alone. 私は一人で行動しなければならない。[< LL -ästu (pp.). NECESSARY] **ne-cès-si-ta-tion** n.

ne-cès-si-tous [nisésitas / násésitas] a. 貧乏な (destitute), 困窮している (needy). ~ selling 困った単句の投壳。[< F nécessiteux] **ne-cès-si-tous-ly** adv. **ne-cès-si-tous-ness** n.

ne-cès-si-ty [nisézity / násésatíj] n. (pl. -ties) ①必然 (性), 必然的なことがら。absolute ~ 絶対的必然 (性) / Night follows day as a ~. 夜は必ず昼の次に来る。②(周囲の事情による)必要。a work of ~ しなければならない仕事 / be compelled by ~ to change the order 必要に迫られて順序を変える / N ~ is the mother of invention. (謬) 必要是発明の母 / N ~ knows [has] no law. (謬) 必要の前に法律なし。③(…を)余儀なくされること (obligation), (…に対する)差し迫った必要。a ~ of applying to him for aid やむなく彼に援助を請うこと / a ~ for private conversation 内談の必要。④(…すること)の不可欠さ (indispensability), the ~ of eating. ⑤必要なもの。Food and warmth are necessities. 食と暖はどうしても必要なものだ。⑥困窮 (poverty), 窮境 (hardship). They are labouring under the greatest ~. 貧窮のどん底にあえいでいる。『Be under the ~ of doing ~する必要に迫られている (–③), make a virtue of ~ やむを得ずしたことを手柄にする, (する以上は)いさぎよくする. of ~ 必然的に, どうしても (necessarily), やむを得ず (inevitably). It must of ~ be discovered. それはどうも見つけ出さねばならない。[ME ~ OF te ~ L -tätem. NECESSARY]

neck¹ [nék] n., v. —n. ①首 (の骨). the back [the nape] of the ~ うなじ, えり首 / get one's ~ out of a halter 紋首刑を免れる / break one's ~ 首の骨を折る [折って死ぬ]. ②(とくに牛・羊)の首の肉。③(着物)のえり。unbutton the ~ of his shirt シャツのえりのボタンを外す。④(容器・骨器・器官などの)頸状部。the ~ of a vial ガラスびんのくび。⑤险路, 狹い水路 [入江], (海峡などの)くびれた部分。⑥地峡 (isthmus), みさき (promontory), 細長い土地。⑦(道具・製品などの)頸状部, (弦楽器の)くび, [建] (柱頭)の頸部, [印] 活字のネッキ, the ~ of a golf club. ⑧(歯科)歯頸。⑨(俗)厚かましさ, 生意気 (impudence). have a ~ 厚かましい, すうすうしい. 『Be up to the [one's] ~ in (話) (困難など)陥っている, 深くはまり込んでいる。He was up to his ~ in difficulties. **break one's ~** (1) n. ① (2) (米)せいいっぱい努力する。break the ~ of (仕事などの)一番つらい部分を片付ける, …をあらかた終える [すませる] / break the ~ of an affair / The ~ of winter was broken. 冬も暁を越した。get it in the ~ 痛撃をくらう, 大目玉をくう, 痛罵を浴びる. in [on, upon] the ~ of (方)…に引き続いて. lose [win] by a ~ (1) [競馬] 首の長さだけ負ける [勝つ]. (2)僅かの差で負ける [勝つ]. ~ and crop 身体ごと, そっくり (bodily), 全く (completely). ~ and heels (方) = ~ and crop. ~ and ~ 並んで, 互角で。The horses ran ~ and ~. 馬は肩を並べてせり合つた / The parties were ~ and ~. 両党は勢力が伯仲していた。a ~ of the woods (米) (とくに米南西部の)森林地帯の開拓地。④隣り近所, 社会。~ or nothing [nought] 一か八(け)かで。I launched my scheme ~ or nothing. 一か八かで計画の実現に乗り出した。a pain in the ~ (話) 不愉快な [いやな] 人物. put it down one's ~ 一杯ひっかける (drink). risk one's ~ (米) 首 [生命] をかける, 危険なことをする. save one's ~ 紋首刑を免れる, (過失・悪事を犯しながら)責任をのがれる. shot in the ~ (米俗)酔っている, はろ酔いで. stick one's ~ out (話) 余

計なことをして悶着を起こす。talk through (the back of) one's ~ (話) とっぴな言い方をする, たわごとを言う. tie and heals 嚙重に監禁する, がんじがらめに縛る。

—vt. ①(鳥・兔などの)首をひねって [切って] 殺す。②(話)抱き合う, 愛撫する (caress). ③(英語) (酒を)飲む。④(英卑)窒息させる (choke). —vi. (話) (男女が)抱き合う, 愛撫し合う。

[OE hnecca (→G nacken nape)]

néck-bànd n. (1) (着物)のえり, (シャツなどの)えり (カラーをとりつける部分)。②(とくに装飾用の)首ひも。**néck-clòth** n. (まれて古)首巻, ネックチーフ, ネクタイ (cravat). **néck-lace** [-lis] n. 首飾り。**néck-piece** n. (装飾的)えり巻, スカーフ。**néck-tie** n. (1) ネクタイ (cravat), 蝶ネクタイ (bow). (2) (活)絞首索。nécktie party n. (米俗) (リントでの)絞首刑。**néck-wear** n. カラー・ネクタイ・えり巻の類。**neck²** [nék] n. (英) 収穫のとき最後に刈る麦束。[?]

neck-er-chief [nékətʃif, -tʃif / -kərtʃef, -tʃif] n. (pl. ~s, -chieves [-tʃivz / -tʃivz]) えり巻。[ME. NECK¹, KER-CHIEF]

neck-ing [néking] n. ① [建] (柱)の縦形装飾。②(男女が)抱き合うこと, 愛撫。

neck-let [néklít] n. 首飾り, 毛皮製えり巻。

ne-cro- [nékráu- / -row], **ne-cr-** [nékr] (造語形) ‘死体・死者’の意。例 necrobiosis / necrology. [<Gk nekrós] **ne-cro-bi-o-sis** [nékrəwbaiəsɪs / -rowbajəw-] n. [病理] 頸壊死 (死)。[< NECRO- + Gk biōsis way of life]

ne-cro-ló-a-trý [nékrólatri / -rálstri] n. 死者崇拝。[-LATORY]

ne-cro-ló-gy [nékrólædʒi / -rálædʒi] n. (pl. -gies) ①死者名簿, 過去帳 (death roll). ②死亡通知 [告示] (obituary). ③死者の経歴。

ne-cro-man-cy [nékrəmænsi / -sij] n. 降霊術, (一般に)魔術 (magic). [< LL -tia → Gk nekromantie ‘corpse divination’ ~ ME nigromancie ~ ML nigromantia]

nèc-ro-mán-tic a. **néc-ro-màn-cer** n. 降霊術師, (一般に)魔術師 (magician).

ne-cro-phá-a-gous [nékrófágos / -kráf-] a. (甲虫などが)死肉を食う。

ne-crop-o-lis [nékrópolis / -kráp-] n. (pl. ~es, -leis / -læis / -læjs) (都市近郊の)共同墓地 (cemetery), (古代・先史時代の)埋葬地。[← Gk nékrópolis ‘city of the dead’]

ne-crop-ó-sy [nékrópsi / -räpsij] n. (pl. -sies) 検死 (autopsy), 死体解剖。[< NECRO- + Gk ópsis sight, + -Y*]

ne-cros-o-co-py [nékróskópi / -kráskipi] n. 検死 (autopsy). [< NECRO- + Gk skopein examine]

ne-cro-sís [nékrúsis / -krów-] n. (pl. -ses [-siz : -sijz]) ① [病理・生] 壞死 (死)。② [植] ネクロシス (腐壊)。[← NL ~ → Gk nékrósis -OSIS] **ne-crótic** [krótí- / krát-] a.

néc-tar [néktar] n. ① [神話] 神々の酒。②甘美な飲物, 甘露。③花 (の)蜜。④一種の炭酸水。[← L ~ → Gk néktar] **néctár-e-an** [-tégrón / -térijón], -e-ous [-ri-ös / -ri-jös] a. 蜜の香のような (delicious).

nectar-iné [néktarin / néktarín] n. [植] ネクタリン, つばさきもも。[↑, →INE*]

nect-a-ry [néktari / -rij] n. (pl. -ries) ① [植] (花などの)蜜腺, 蜜槽。② [虫] (あぶらわしの尾端などにある)蜜腺。[← NL -rium] **nectár-i-al** [-tégríal / -térijál] a.

ned [néd] n. ① (米俗) 10ドル貨幣。②(話) neddy ①. [↓] **ned-dy** [nedi / -di] n. (pl. -dies) ①(話) ろば (donkey). ②(話・方) 馬鹿者 (fool). [← N ~ (愛称) → Edward (男子名)]

née, **nee** [né / néé] a. 旧姓は… (既婚婦の夫の姓を導く言葉)。Mrs Smith, ~ Adams スミス夫人, 旧姓アダムズ。[← F née (fem. pp.) → naître be born < VL *nascere = nasci]

need [ni:d / níjd] n., v. —n. ①(…する)必要 (necessity). No ~ exists for haste. 急ぐ必要はない / What ~ is there of disputing? あげつらう必要があるか / There

was no ~ for him to complain. こぼすには及ばなかった。②(物に対する)必要、入用。the ~ of further securities 防衛手段増強の必要 / His writing showed ~ of grammar. 彼の書いたものを読んでみて文法の勉強をさせる必要があると分かった。③差し迫った事態 (exigency), いざという時: Brandy is good at ~. ブランデーはまさかの場合に役立つ / His cunning did not fail him in his ~. 彼の狡猾はいざという時になると必ずものといった / A friend in ~ is a friend indeed. (諺) まさかの時の友こそ眞の友。④窮乏、貧窮 (poverty). live in ~ 嘉びが不如意だ。⑤必要なもの [こと]。In the jungle their ~ was fresh water. ジャングルで彼らの必要としたのは真水だった / What are his ~s? 彼は何が必要なのだ。⑥(p.t.) 用足し、用便。do one's ~s 用を足す。『be [stand] in ~ of ~s』を必要としている。had ~ (to) do ...すべきである。have ~ of [for] ...を必要とする (require). have ~ to do ...する必要がある。if ~ be [were] 必要ならば、やむを得なければ。

— vt. ① ~を必要とする。~ an assistant 助手が入用だ / The message ~s no comment. この伝言についてとやかく言うことはない / The speaker ~s no introduction. 話し手については御紹介申し上げるまでもなく(くだくだしい紹介の前置き) / What he ~s is a good thrashing. 思い切り打ちちうてやらなければ。②(to つき不定詞を伴って) ~する必要がある。~しなければならない (~v.aux.). They ~ to be taught. 彼らは教わる必要がある / He didn't ~ [wasn't ~ing] to be told twice. 彼は二度言われるまでもなかつた / Does he ~ to know? 知らなければいけないのか / Don't be longer away than you ~. 必要以上に長く家を空けるな(省略語法)。— vi. ① 不足している、困窮している。②(古) (おもに非人称構文で) 必要である。more than ~s 必要以上に / It ~ not. 不必要だ / What ~s? 何が必要か / We have done all that ~s. すべき事はみんなした / It does not ~ that a poem should be long. 詩は長いことを要しない。

— v.aux. (疑問文・否定文・否定文脈の文・間接疑問文で用いる。不定詞・分詞・動名詞・過去形はなく、3人称単数現在でも needs としない。否定の縮約形は needn't. 未来・過去の時は普通の動詞として用いられる (~vt. ②) か have to の変化形で示される) ~する必要がある。He ~ not fear. これがことはない / It ~ not cost much money. 金を沢山かけることはない / N ~ she go? 行かなければならないのか / That is all he ~ know. 彼はそれだけ知つていればいいのだ / Who knows whether I ~ have fled? 私が逃げなければならなかつたかどうかなど誰が知るものか。

◊ (1) We ~n't have hurried. 急ぐ必要はなかつた(のに急いだ)。 (2) We didn't ~ to hurry. 急ぐ必要はなかつた(ので急がなかつた)。need は (1) では v.aux., (2) では vt. で2つの文の意味は異なる。

[OE nēodian(v.) < nēod, nēd(n.) (-G not)]

need-er n. **nēed-ments n. pl.** (英) 必要品、(とくに) 旅行用品。

need-ful [nēdfəl / nījd-] a., n. — a. ① 必要な (necessary). It is ~ to [for] him. それは彼にとって必要だ / It is ~ that one should be cautious. =It is ~ to be cautious. 用心せねばならぬ。②(まれ)(人が) 困窮した (needy). ③(まれ) 事態などが) 差し迫った。— n. ① 必要なもの [こと]. do the ~ 必要なことをする。[ラグビー] トライをゴールにする。②(話) 金 (money). [ME] **need-fully adv.** **need-ful-ness n.**

nee-dle [nēidl / nīj-] n., v. — n. ① 針、縫針、ミシン針。sharp as a ~ 手目がない、目から鼻に抜けるような / as narrow as a ~'s eye 針のめどのように狭い (~Mat. 19:24) / She ran infinite pines and ~s of speech into them. 彼女は彼らにいつまでもちくちく嫌味を言った。②磁針、羅針、(計器)の指針、試金用針。③(エッヂング用)の針、[医]針、注射針、(蓄音器)の針、(続)の釘針。④編針、鉤針。⑤留針、ピン。⑥方尖塔 (obelisk). ⑦とがった岩 [峰]. ⑧[建築・土木] 支え、支柱。⑨[鉱] 針状結晶体。⑩[植] 針葉。⑪(米

俗) (麻薬などの) 注射 (shot). ⑫(the ~) (俗) いらだち、敵意、嘲り [批判]のことば cop [get; take] the ~ いらだらする / give a person the ~ 人をいらだらさせる。⑬ get the ~ (1) ~n. ⑭ (2) 〔トランプ〕賭で大金をする。look for [seek] a ~ in a bottle [a bundle] of hay [(米) in a haystack] 目につき難いものを搜す、極めて困難な [ばかげた]ことを企てる。on the ~ (米俗) 麻薬常習の (~n. ⑪). pass through the eye of a ~ 非常に狭い所を通り抜ける (~Mat. 19:24). **PINS and ~s.**

— vt. ① 針で縫う [刺す]. ② (道などを) 縫うように進む。~ one's way. ③ 支えでつっかいをする。④(話)じらす (irritate), からかう、いじめる (tease). …にせつつく (goad). ⑤ (米話) (アルコールを入れてビールなどを) 強くする (strengthen). — vi. ① 針状に結晶する。② 針のように縫つて進む。③ 縫物をする。

[OE nēndl (-G nadel)]

née-dle-fil n. 一針分の糸。a ~ful of thread.

needle bath n. 噴霧浴(周囲の垂直なパイプから噴霧となって水平に吹きつけるシャワーの一種)。needle bēer n. (米俗) (アルコールを入れた) 強いビール。needle bōok n. (本のようになめたる) 針さし。needle cāse n. 針入れ。needle fish n. (pl. ~fish, ~fish-es) 『魚』 (1) だつ (gar). (2) ようじうお (pipefish). needle gāme, needle mātch n. (1) 白熱の余り相手に憎悪の念を抱くに至る試合。 (2) 論争 (dispute). needle gūn n. [軍] 針發銃。needle lace n. 針編みレース。needle point n., a. — n. (1) 針の尖端 (状のもの). (2) =needle lace. — a. 針編みの。~point lace. needle shōwer n. =needle bath. needle válve [n.機] ニードル弁。針弁。needle-wōm-an n. (pl. ~wom-en) お針 (子), 裁縫女 (seamstress). needle-wōrke n. 針仕事 (sewing), 刺繡 (embroidery).

need-less [nēdles / nījd-] a. 不必要な (unnecessary). ~ to say 言うまでもなく。[ME] **need-less-ly adv.** **need-less-ness n.**

need-n't [nēdn't / nījd-] need not の縮約形。

needs [nēds / nījdz] adv. どうしても、ぜひとも (necessarily) (今では must とともにのみ用いられる。~ must と must ~ の2つの語順があり、後者は時に ~ must と等しいがふつう「愚かにも…すると言ふる「言い張つた」の意)。He ~ must go where duty calls. 義務の命ずる所へは何をおいても行かねばならぬ / He must ~ go. 何が何でも行くと言つてきかない [きかなかつた] / N ~ must when the devil drives. (諺) 必要に迫られればはが非でもする、背に腹はかえられない。[OE nēdes (gen.) ~ ned NEED]

need-y [nēdi / nīdij] a. (-ier; -iest) 貧弱している (indigent), 貧しい。take care of the ~ 貧しい人々の面倒をみる [ME] **need-i-ness n.**

ne'er [nē(r / nēr] adv. (詩) =never. ~ ~ a (詩・方)ただの一つもない。[縮約]

ne'er-do-wēl [wēl / -wījl] n., a. (スコ) = ne'er-do-well. ne'er-do-wēll n., a. ろくでなし (の), ごくぶつし (の).

ne-far-i-ous [nēfēriəs / -fērijəs] a. よこしまな、非道な (wicked). [\leftarrow L -ius ~ nefas crime (nē-not + fās divine law)] ne-far-i-ously adv. ne-far-i-ous-ness n.

ne-gate [nīgēit / -gējt] vt. ① 否定 [否認]する (deny). ② 解消する、無効にする (nullify). [\leftarrow L -ātus (pp.) (*neg = nē-not + aiō I say)] neg-a-to-ry [nēgātōri / -tōrij] a. = negative.

ne-ga-tion [nīgēišən / -gēj-] n. ① 否定、打消し、拒否、【論】否定。the ~ of God 神を否定すること。②(ある性質の) 非存在 (absence), 反対 (opposite). Darkness is the ~ of light. 暗黒とは光の欠如である。③ある性質を欠くもの、否定 [消極] 的なものの死・無知・盲目など。[\leftarrow F nē- or L -ōnem (↑)] **ne-ga-tion-ist n.** 否定論者。

ne-ga-tive [nēgātīv] a., n., v. — a. ① (言葉などが) 否定を表す。【論】否定的な。a ~ statement 否定的陳述 / a ~ proposition [name] 【論】否定的命題 [名辞]。②(命令・規定などが) 禁止的な (prohibitory), 反対 [拒否] 的な。a

～ order 禁令 / ~ statutes [法] 禁止の法律 / the ~ vote 反対投票 / the ~ voice 拒否権. ③ 消極的な. ~ virtue (悪事をしないという) 消極的美德 / a ~ instance (問題のものが存在しないという) 消極的事例 / ~ evidence [testimony] [法] 消極的証拠 [証言]. ④ [數] 負の. マイナスの. a ~ quantity 負数 [量], (戻)無 (nothing) / the ~ sign 負号 (-). ⑤ [電] 陰電気の [を生ずる]. ~ electricity 陰電気 / ~ current 陰電流 / the ~ pole 陰極. ⑥ 反対 (方向)の, 逆の. ~ rotation 逆回転 / ~ value 逆の価値, 価値の反対. ⑦ [写] 陰画の. a ~ plate 原板, 種板. ⑧ [医] 陰性的. ☐ 反対語は ① では affirmative, その他では positive.

— n. ① 否定的言辞 [命題], 否定の返答. return a ~ 否と答える / I reply with a resolute ~. 断固として否定する. ② 否定語 (句). a double ~ 二重否定 (否定語 (句)) が重なると肯定になるが, (俗) では否定の強調に用いられる. Example without some doubt = with some doubt / I didn't hear nothing. (俗) = I didn't hear anything. / No is no ~ in a woman's mouth. 女の「いいえ」は「いいえ」じゃない. ③ 拒否権 (veto). ④ (the ~) (問題の) 否定的側面, 否定的态度. ⑤ 否定 [消極] の性格. He is a bundle of ~s. 彼は全く消極的な男だ. ⑥ [數] 負数 [量], 負号. ⑦ [電] 陰電気, (電池の) 陰極板. ⑧ [写] 陰画. ~ in the ~ (1) 拒否的に. It was decided in the ~. それは否決 [拒否]された. (2) 否定的に. She answered in the ~. 否と答えた.

— vt. ① (人)を忌避する (reject), (法案などを)拒否する (veto). ② (申出・動議などを)拒絶 (却下)する (reject). ③ 反証する (disprove), 否定する (deny). ~ the existence of miracles 奇跡の存在を否定する. ④ 無効にする (neutralize). The deep mud ~d all efforts to advance. 深いぬかるみのため前進しようと全力を尽くしたが空しかった.

[ME ~OF-tif or LL -attivitàs. NEGATE]

neg·a·tive-ly adv. nèg·a·tiv·i·ty, nég·a·tive·ness n.

neg·a·tiv·ism [négativizm] n. ① 否定論, 懐疑論. ② [精神医学] 拒絶症. nég·a·tiv·ist n., a. — n. 否定論者.

— a. = negativistic. nég·a·tiv·is·tic·a. 否定論 (者)の.

neg·a·tron [négatrōn / -trān] n. [物] 陰電子 (→ electron). [(混成) ~NEGATIVE + ELECTRON]

neg·lect [niglēkt] v., n. — vt. ① 无視 [輕視] する (disregard). ~ a law [rule] 法律 [規則] を無視する / ~ his kindness 親切をないがしろにする. ② 粗略にする, おろそかにする, かまわない. ~ one's family ろくに家族の面倒も見ない / He ~ed his clothes. 彼は身なりをかまわなかった. ③ (義務・注意などを)怠る. ④ (不定詞または動名詞を伴って) (不注意・怠慢から) …しない, …忘れる (omit). ~ to write [writing] a letter 手紙を書くのを忘れる.

— n. ① 无視, 軽視 (disregard). It was refused with great ~. あざとさで断られた. ② 粗略な扱い, 怠慢 (negligence). ~ of duty.

[(16th c) ~L ~us (pp.) (*neg- = nē- not + legere pick up)]

neg·léc·er, neg·léc·tor n. neg·léc·ful a. 不注意な (heedless), 慢怠な, かまわない, おろそかにする (negligent). ~ful of one's appearance [what people might think] 身なり [人の思われる] をかまわない. neg·léc·fully adv. neg·léc·ful·ness n.

neg·li·gé, neg·li·gee [néglé(:)ʒe / nègléʒe; F neglige] n. (婦人の) 部屋着, 化粧着, 普段着. [← F négligé (pp.) ~néglier (↑)]

neg·li·gence [néglidʒəns / -la-] n. ① 不注意, 慢怠. He was punished for ~. 慢怠のから罰せられた. ② (服装・文章などの) なげやり, 無造作 (indifference). ③ [法] 過失, gross [slight] ~ 重 [軽] 過失 / contributory ~ 寄与 [近因, 助成] 過失. [ME ~OF ~ & L -tia (↓)]

neg·li·gent [néglidʒənt / -la-] a. ① (人が) 慢怠な, なげやりな. ~ of his business 仕事に熱を入れない. ② (行為などが) 慢怠な [による], ぞんざいな (inattentive). her ~ attire だらしない服装. [ME ~OF ~ & L ~em (pres. p.). NEG-

LECT] nèg·li·gent·ly adv. neg·li·gi·ble [nèglidʒəbl] a. 無視し得る, 取るに足りない (trifling). A difference of a penny is ~. 1ペニーの違いは問題にならない. [← F négligéable, -ible] nèg·li·gi·bi·li·ty, nèg·li·gi·ble·ness n. nèg·li·gi·bi·ly adv.

ne·go·ti·a·ble [nigōsiābl / -gówsiā-] a. ① (為替手形・約束手形・小切手など) 流通可能な,譲渡できる (transferable). ~ bonds 市場性 [譲渡可能] 債券. ② 通行 (通過)できる (passable). The path was ~. / The wall is hardly ~. 壁は上れそうもない. ne·gò·ti·a·bi·li·ty n. ne·gò·ti·a·te [nigósiāt / -gówsiā-] vi. 交渉する, 商議する. ~ with the conqueror 征服者と交渉する / ~ for peace 和平交渉する. — vt. ① (業務などを) 处理する, 行なう. 交渉によって取りれる [獲得する,達成する]. ~ an alliance 同盟を結ぶ. ② (手形などを) 流通 [移転, 譲渡] する (transfer), 現金に換える. ③ (話) (垣・柵などを)飛び越える, (障害などを) うまく乗り越える [よける, 通り抜ける], うまく達成する. [← L -átus (pp.) (*neg- = nē- not + ôtium leisure)] ne·gò·ti·a·tor n.

ne·gò·ti·a·tion [nigùsiéjɔn / -gówsiéjɔ-] n. ① (しばしば pl.) 交渉, 商議, 協定. enter into ~s with the enemy for a treaty of peace 敵と平和条約締結の交渉を始める. ② (手形などの) 流通. ③ (障害などを) 乗り切る [切り抜ける] こと. [← L -ötiationem (↑)]

Ne·g·ress [nigrēs / nij-] n. (しばしば 軽蔑的に) 黒人の女. [← F négresse (fem.) ~ nègre, NEGRO]

Ne·gril·lo [negrilu / nigrilow] n. (pl. ~s) ① 小柄な黒人. ② (アフリカに住む) 小人黒人 (Bushman, Pygmy など). [← Sp. n~(dim.)]

Ne·gri·to [negrītɔu / nigrítow] n. (pl. ~s, ~es) ネグリト, 小人黒人 (東南アジアおよびアフリカに住む). [← Sp. n~(dim.) (↓)] Negritic [grítik] a.

Ne·gro, ne·gro [ní:grou / ní:grōw] n., a. — n. (pl. ~es)

① ニグロ, 黒人 (の男), (米北部) 黒人の (男女) (→ nigger, darky). ② 黒人の血をひいた人. — a. ① 黒色人種の, 黒人から成る [の住む, 特有の]. the ~ question (アメリカの) 黒人問題 / ~ minstrels = minstrels (→ minstrel n. (2)) / ~ spirituals 黒人靈歌. ② (昆虫などが) 黒い. [← Sp. & Pg. n~ 'black (person)' < L nigrum] Né·groid, né·groid [-grīd / -grōid] a., n. — a. ニグロ系の, ニグロに似た. — n. ニグロイド (黒人系人種の一). Né·grophile, né- [-fāi / -fāj], -phil [-fil] n. 黒人びきの. Ne·gróphi·li·ism, ne- [-grófilizm / -gráfi-] n. 黒人びき. Né·gróphó·bi·a, nè- [-fúbiia, bje- / fówbija] n. 黒人恐怖, 黒人ぎらい.

né·gro·head n. (1) 黒色の強い圧搾タバコ. (2) 粗悪な弹性ゴム.

ne·g·us [ní:gəs / nij-] n. 砂糖や香料を加え温めた赤ぶどう酒. [← Francis N ~ (-1732. イギリスの軍人)]

Ne·gu·s [ní:gas / níj-] n. エチオピア皇帝の称号. [← Amharic negüs (↑)]

Ne·he·mi·ah [ni:himájə / níjhémájə] n. 『聖』 ① ネヘミヤ (紀元前 5 世紀のユダヤの予言者). ② (旧約聖書の) ネヘミヤ記. [← LL ~ ~ Heb. n̄hemáyah]

neigh·hei·ing [nái / néi / néj] n., v. — n. (馬)のいなき. — vi. いななく. [OE hnægian (擬音語)]

neigh·bour, (米) neigh·bor [nái:bø:r / néjbø:r] n., a., v.

— n. ①隣家の, 隣近所の人, 『聖』 (博愛の対象としての)隣人. A near ~ is better than a far friend. (諺) 遠くの親類より近くの他人. ② (おもに pl.) 隣国人. ③ 直ぐ近くのもの [人]. (何かの機会に)隣合わせた人, my ~ at table 食事の時隣に坐った人.

— a. 隣の, すぐ近くにある [住む] (neighbouring).

— vi. ① 那隣に住む. ② (もの・場所が) 近くにある, (…に) 接している. The wood ~s upon the lake. 森は湖畔にある. ③ 那所づきあいをする, 親しくする. ~ with them 彼らと親しきつきあう. — vt. ① …の隣に住む, …に近接する, …に隣合わせる. hills that ~ the shore 海岸に迫っている丘. ②

(…の近くに)持つて[連れて]来る、(…と)隣合せに置く。
[OE nēah-gebūr 'near-dweller' (→ G nachbar)]

neigh-bo(u)red *a.* 隣近所 [周囲]が…の。 ill ~ed 環境の悪い / the beautifully ~ed castle 周囲の眺めの美しい城。 **neigh-bo(u)r-ing** *a.* 隣に住む (*nearby*)、近接している、隣合せの (*adjacent*)。 **neigh-bo(u)r-less** *a.* 隣人のない、孤独な (*solitary*)。 **neigh-bo(u)r-ly** *a.* (1) (行為など)隣同士にふさわしい、親切な (*kindly*)。 in a ~ly manner 隣人らしく、親切に。 (2) 近所づきあいのよい (*sociable*)、隣同士の。 **neigh-bo(u)r-li-ness** *n.*

neigh-bour-hood, (米) **bor-** [nēibahūd / néjbar-] *n.*
 ①隣り合わせること、近接 (*nearness*)。 the ~ of the earth to the sun / The ~ of this noisy main road is a disadvantage. このやかましい大通りの近いのが不都合なところだ。
 ②近辺 (*vicinity*)。 He lives in my ~ [the ~ of London]。彼は私 [ロンドン] の近くに住んでいる / I am a stranger in [to] this ~。この辺は不案内だ。 ③近所の人々 (*neighbours*)、(特定の区域)の住民、(一定の特徴をもった)共同社会、地域社会 (*community*)。 The fire alarmed the ~。その火事にその辺の人々はびっくりした / The whole ~ talks about it. その界隈の話題になっている / a ~ of Friends フレンド派の隣人団。 ④(町や国の特定の)区域、(とくに住民の性格・生活などから見た)地域、地方。 a fashionable [healthy, squallid] ~ 上流の人の多い [健康によい、ごみごみした] 区域 / Our new house is good but we don't like the ~。新居はよいのだが環境 [土地柄] が気にくわない / Our ~ is a beautiful one. この地方は眺めのよい所だ。
 ⑤(ふつう good ~ の形で)近所づきあい、隣同士のよしみ。 ¶ in the ~ of (1) ~ (2) 約 (*about*)。 a highway in the ~ of 100 miles long 延長約 100 マイルの街道 / It will cost in the ~ of fifty pounds. およそ 50 ポンドかかるだろう。 [(15th c.)]

nei-ther [náiðə(r, ní:- / níjdər)] *conj., adv., a., pron. — conj.* [± - ; ± -] ① (~···nor の形で) …でもなく (また···でもない) (~ A nor B が主語である場合、動詞は B に一致するのかどうか)。 N~ nor he is [N~ he nor I am] likely to be present at the meeting. 私も彼も (彼も私も) 多分会に出ない。 / N~ he nor I know. = N~ I nor he knows. / N~ he nor she knows [know]. / I am ~ for nor against the proposal. その提案には賛成でも反対でもない / They ~ ate, drank, nor smoked. 食いもせず飲みもせずタバコを吸いもしなかった。 ② (古) (否定の節に続いて) また…しない (*nor*) (neither に導かれる節は倒置語順) (~adv. ①)。 He doesn't smoke, ~ does he drink. 彼はタバコも吸わないし酒も飲まない / They toil not, ~ do they spin. (野の花は)働きもせず筋ぎもしない (Mat. 6:28)。 ¶ ~ FISH! nor flesh (not good red herring) ~ HERE nor there / ~ rhyme nor reason (~RHYME or reason).

— *adv.* ① (否定の文 [節] に続いて) …また…ない、また…しない (not either) (neither に導かれる文 [節] は倒置語順) (~conj. ②)。 'I don't like it.' 'N~ do I.' 'ぼくは好かない' 'ぼくもさ' / If you do not go, ~ shall I. あなたが行かないなら私も行かない / I don't know and ~ do I care. 知りもしないし心にもかけない / Just as the serf was not permitted to leave the land, so ~ was his offspring. 農奴は土地を離れることを許されなかつたが、その子孫も全く同様だった。 ② (話) (末尾に置いて前出の否定語を強調する) …もまた…ない、それに…ない、とは言え…ない (~either *adv.* ①②)。 There were no books ~. 本もなかった / If she won't go, I won't ~. 彼女が行かないのならぼくも行かない / He is very tall but not too tall ~. 非常に背が高いとかと言って高過ぎはしない。

— *a.* (单数名詞を限定して) (二者の中の)どちらの…も…ない。 N~ statement is true. (= Both statements are untrue.) どちらの供述も本当でない / On ~ side of the street are there any trees. 通りのどちら側にも木がない。

— *pron.* (二者の中の)どちらも…ない、(三者の中の)どれも

…ない (neither が主語の場合ふつう单数形の動詞を伴うが、とくに of + 複数名詞が続く時は複数形の動詞を伴うことがある)。 I made two suggestions and ~ was accepted. 2つの提案をしたが、どちらも受け入れられなかつた / N~ are alive. (= Both are dead.) 2人とも死んでいる / N~ of the books is of any use to me. どちらの本も私は役に立たない / We ~ of us moved. われわれはどちらも [誰も] 動かなかつた / N~ of them knows [know]. 彼らは 2 人とも知らない / N~ of the three men stood up. 3 人の中の誰も立ち上がらなかつた。

[*ME (ne not + EITHER) ~ OE næwther (nā not + hwæther either, WHETHER)*]

nek [nék] *n.* (南ア) (峰の間の) 鞍部 (*col*)。 [\leftarrow Du. ~ NECK!]
nek-ton [nékton / -tan] *n.* [生] ネクトン、遊泳生物。 [\leftarrow G ~ \leftarrow Gk né- (*neut.*) swimming]
nel-son [nélson] *n.* [レスリング] ナルソン (首攻めの技)。 full ~ (~full!) / HALF ~. [? ~N~ (人名)]

nem-a-to- [nématau / -tow], **nem-at-** [némát] (造語形) [糸状の・線虫の]などの意。例 nematocyst / nematode. [\leftarrow Gk nématos, némá thread]
nem-a-to-cyst [nématausist / -ta-] *n.* 〔動〕 (腔腸動物の) 刺胞。 [↑, CYST] **ném-a-to-cyti-cic** *a.* 刺胞の。

nem-a-to-de [nématōd / -tōwd] *n.* a. [動] 線虫 (姚虫・回虫・十二指腸虫など)の。 [NEMATO-, -ODE]
Ne-me-an [ní:mi:an / níjmijón] *a.* ネメア (*Nemea*) の。 [\leftarrow L Nemeus \leftarrow Gk Némeos \leftarrow Neméa (ギリシャの Argolis にある谷)]

Némean gámes *n. pl.* 〔古ギリシャ〕 ネメア祭 (全ギリシャの祭典競技の一つ)。 **Némean lion** *n.* [ギ神話] ネメアのライオン (ヘラクレスに退治された)。

ne-mi-ne con-tra-di-cen-te [ní:mini-kóntrádaisénti / némoníj-kántrádaisénti] *adv.* 誰一人として反対する者なし、満場一致で (*unanimously*) (略 nem. con. [ném-kón / -kán])。 [L némine contrádicente 'no one contradicting']
nemine dis-sen-ti-en-te [ném-dis-sénti-entí / -tí-jénti] *adv.* = nemine contradicente (略 nem. diss. [ném-dis]). [L némine dissentiente 'no one dissenting']
nem-u-phar [nénju:fú:(r / -far)] *n.* (とくに白 [黄] 色種の)すいれん (*water lily*)。 [\leftarrow ML ~ \leftarrow Arab. naynúfar 'blue lotus']

ne-o- [ní(:)eu / níjow], **ne-** [ní(:) / níj] (造語形) '新しい' 現代の・後期の・最近の'などの意。例 Neocene / neoclassic. [\leftarrow Gr néos new]

ne-o-Cam-bri-an [ní:ækáembrián / níjowkáembrijan] *a.* [地層] カンブリア紀後期の。
Ne-o-cene [ní(:)eusi:n / níjési:jn] *n., a.* [地層] 新第三紀の。 [\leftarrow NEO + Gk kainós new]

ne-o-clas-sic [ní(:)auklézik / níjow-, -si-cal [-kal] *a.* 新古典派 [主義] の。 **né-o-clás-si-cism** [-sisízom / -sa-] *n.* 新古典主義。

Ne-o-Dar-win-ism [ní(:)audá:wini:zom / níjowdár-] *n.* 新ダーウィン主義 [学説]。

ne-o-dym-i-um [ní(:)aúdímiam / níjowdímijam] *n.* [化] ネオジミウム (希金属元素の一、記号 Nd). [\leftarrow NEO + DYMIMUM]
ネオジミウム (希金属元素の一、記号 Nd)。 [\leftarrow NEO + DYMIMUM]

ne-o-Hel-len-ism [ní(:)aúhélinizom / níjowhéla-] *n.* 新

ne-o-im-pres-sion-ism [ní(:)auimprézíñizom / níjow-] *n.* [美] 新印象主義。

Ne-o-Lat-in [ní(:)aúlætin / níjowlætən] *n.* = New LATIN.

ne-o-lith [ní(:)aúlith / níjal-] *n.* (新石器時代の) 石器。 [\leftarrow NEO + Gk lithos stone] **né-o-lith-ic** *a.* 新石器時代の。

ne-o-logian [ní(:)aúlógián / níjalówdzján] *a., n.* [神学] — *a.* 合理的新教義を信奉する。 — *n.* 合理的新教義の唱道 [信奉] 者。 [\downarrow , -AN]

ne-o-ol-ogy [ní(:)aúlódži / níjaléðzjí] *n.* (pl.) -gies ① [言] 新語を作ること。 ② [神学] 合理的新教義。 [\leftarrow F néologie]. NEO-, -LOGY] **ne-o-log-i-cal** [ní(:)aúlódzíkál / níjaléðz-] *a.*

ne-ól-ogism *n.* (1) 新語、新造語、新表現。 (2) = ne-

- ology ②. **ne-ó-l-o-gist** *n.* ①新語の発明[使用]者. ②=*neologian*. **ne-ó-l-o-gic**-*tic*, -*ti-cal* [-dʒɪs] *a.*
- ne-o-Mal-thu-si-an-i-sm** [nɪl(:)əʊmælθjúzɪəniзɪзəm, -zjə] / nɪjɔːmælθjúwzə] *n.* 新マルサス主義.
- ne-o-my-cin** [nɪ(:)əʊmæsiн / nɪjɔːmæjsən] *n.* ネオマイシン(抗生素物の一種). [←NEO + Gk *mukés* *fungus*, + -IN]
- ne-on** [nɪ:ən / nɪjən] *n.* 【化】ネオン(希ガス類元素の一、記号Ne). a ~ light [læmp] ネオン灯 / a ~ sign ネオンサイン. [←NL ~ ←Gk *néon* (*neut.*) 'new']
- ne-o-na-tal** [nɪ(:)əʊnətɪl / nɪjɔːnətl] *a.* 新生児の,(人間では)生後1カ月間の. [←NEO + NATAL]
- ne-o-phor-n** [nɪzəfrɔːn / nɪjɔːfrɔːn] *n.* 【鳥】(エジプト産の)白はげたか. [←NL ~ ←Gk *Neóphrōn*(たかに変えられた男の名)]
- ne-o-pho-tye** [nɪ(:)əʊfətای / nɪjafət] *n.* ①新信者, 新司祭, 修道士願者, 修練士(*novice*). ②初心者, 新前(*beginner*). [←LL *tus* ~ Gk *néophyton* *newly-planted*. -PHYTE]
- ne-o-plasm** [nɪ(:)əʊplæzəm / nɪjə-] *n.* 【病理】(組織の)新生増殖,(とくに)腫瘍(*tumour*). [NEO, PLASM]
- Ne-o-pla-ton-i-sm, Ne-o-Pla-ton-i-sm** [nɪ(:)əʊpléɪtənizəm / nɪjɔːpléj-] *n.* 新プラトン主義.
- ne-o-préne** [nɪ(:)əʊpri:n / nɪjɔːpri:n] *n.* ネオprene(合成ゴムの一種). [←NEO + CHLOROPRENE]
- Ne-o-sal-var-san** [nɪ(:)əʊsəlvə:sən / nɪjɔːsəlvə:sən] *n.* 【藻】ネオサルバルサン(商標名). [SALVARSAN]
- ne-o-ter-ic** [nɪ(:)əʊtərɪk / nɪjə-] *a.* n. — a. 当今の, 現代の(*modern*), 新奇な(*newfangled*). — n. 現代的な人, 現代作家. [←Gk *neóteros* = *neóteros* (*compar*) ←néos NEW]
- Ne-o-trop-i-cal** [nɪ(:)əʊtrɒpɪkəl / nɪjɔːtráp-] *a.* 【動】新熱帯区(南米・西インド諸島・北米熱帯地方)の.
- Nep-a-lese** [nɛpə:lɪz / -pəlɪz] *a., n.* — a. ネパール(Nepal)(國民)の. — n. (pl. ~) ①ネパール生まれの人, ネパール住民. ②ネパール語. [←Nepal(國名) + -ESE]
- Nep-a-li** [nɪpə:lí / -pəlój] *n.* ①ネパール語. ②(pl. ~, ~s)ネパール人. [←Hind. *naipāli* 'of Nepal']
- ne-pen-the** [nɛpənθi:z / -θi:jz] *n.* nepenthes ①. [(逆成) ↓ ne-pén-the an a.]
- ne-pen-thes** [nɛpénθi:z / -θi:jz] *n.* (pl. ~) ①ネベンテス(古代ギリシャ人の用いた憂さを忘れさせる薬),(一般に)憂さを忘れるさせる薬【もの】. ②【植】うつばくら(plant). [←L *nē* ~ ←Gk *nēpenthēs* (*neut.*) (nē- not + *penthos* grief)]
- neph-ew** [nɛvju:/ / nɛfju:w] *n.* ①甥(?)(-niece). ②(婉曲に)(聖職者の)私生児. ③(男)孫(*grandson*), 子孫(*descendant*). ④(廃)いとこ(*cousin*). [ME *newev* ←OF *neveu* < L *nepotem* *grandson*, (LL) *nephew*]
- ne-phol-o-gy** [nɛfələdʒi / -fələdʒi] *n.* 【気象】雲学. [←Gk *néphos* *cloud*, + -LOGY]
- neph-o-scope** [nɛfəskə:p / -skə:p] *n.* 【気象】雲鏡, 雲速計. [↑, SCOPE]
- nephr-**[nefr](造語形)=nephro-.
- ne-phr-al-gi-a** [nɛfrældʒiə / -dʒiə] *n.* 【医】腎臓痛. [←LL ~, NEPHR(O), -ALGIA]
- ne-phr-ite** [nɛfráit / -rajt] *n.* 軟玉(*jade*, jadeite). [←G -rit ~ Gk *nephros* *kidney*. -ITE²]
- ne-phr-it-ic** [nɛfrítik] *a.* 腎臓の(*renal*), 【医】腎(臓)炎の. [←LL -iticus ←Gk -itikós ~ *nephros* *kidney*]
- ne-phr-it-is** [nɛfrítis / -fráj-] *n.* 【医】腎(臓)炎. [←LL -itis ←Gk -itís (↑)]
- neph-ro-** [nɛfrəu / -row], **nephr-** [nefr] (造語形)「腎臓の」の意. 例 nephrotomy / nephritis. [←Gk *nephros* *kidney*]
- ne-phro-sis** [nɪfrəʊsɪs / -frów] *n.* 【医】ネフローゼ. [←NL ~, ↑, -OSIS] **ne-phrót-ic** [-frótik / -frát-i:] *a.*
- ne-phrot-o-my** [nɪfrótəmi / -frátomij] *n.* (pl. -mies) 【外科】腎切開(術). [NEPHRO-, -TOMY]
- ne plus ul-tra** [nɛi:płus-útra; / nɪj:płas-ástra] *n.* (pl. ne plus ul-tras) ①通行止, 通過不能の障害. ②到達し得る極点[限界], 極致(*acme*). [L *nē plūs últrā* 'not more beyond']
- nep-man** [nɛpmən] *n.* (pl. -men [-mən]) 【経】(ソ連の)個人經營商人. [←NEP(頭字語) ←New Economic Policy]
- nep-o-tism** [nɛpətizəm] *n.* 縁者びいき, 情実, 引立て,(親族を高級聖職者にする)親族推奨主義. [←F *népotisme* ←It. ~o < L *nepōs*. NEPHEW] **nép-o-tist** *n.* 縁者びいきをする人.
- Nep-tune** [nɛptju:n / -tjuwn] *n.* ①【ロ・神話】ネプトゥヌス, ネプチューン, 海神. ②海. ~'s sheep 白波. ③【天】海王星. [←L *neptūnus*] **Nep-tú-ni-an** [-niən, -njan / -nijən] *a., n.* — a. (1) (しばしば *neptunian*)【地質】水成の. (2)海王星の. (3) (まれ)海神の. — n. 【地質】=Neptunist.
- Nép-tu-ni-st** *n.* 【地質】岩石水成論者.
- néptu-ne** [nɛptjú-nə] *n.* さんご【海綿】の一種.
- nep-tu-ni-um** [nɛptjú-niəm, -njəm / -tjúwniəm] *n.* 【化】ネプソニウム(超ウラン元素の一, 記号 Np). [←NL ~, ↑, -IUM]
- Ne-re-id** [nɪgrɪid / nɪrijid] *n.* ①【ギ・神話】ネレイス(Nereus)の娘(海の精). ②(n~)【動】ごかい. [←L ~, , Néréis ←Gk Nérēis ~Nérēus (↓)]
- Ne-re-us** [nɪgrjʊs / nɪruws] *n.* 【ギ・神話】ネレウス(海神, 50人のNereidsの父). [←L Nē ←Gk Néreús]
- ne-ro-an-ti-co** [nɛgrəu-æntí:kəu / néjrow-æntíjkow] *n.* (ローマの遺跡で発見された)黒大理石. [It. ~ 'black ancient']
- ne-ro-li oil** [nɪgrəli ɔɪl / nɛrəli ɔɪl] *n.* ネロリ油(オレンジの花から取った香油). [←F néroli ←It. neroli(発見者と伝えられるティアラの Princess of Nerole)より]
- Ne-ro-ni-an** [nɪgrjúniən / nɪrówniən] *n.* ①ローマ皇帝(54-68)(時代). ②残虐にして放蕩な. [←L *neroniānus* ~Nerōn-, Nerō]
- ner-tits** [ná:ts / nártcs] *interj.* (卑)ばかな, くだらない(*non-sense*, ~nut). [←(変形)? ~nurts (pl.) nonsense]
- ner-vate** [ná:veit / nárvejt] *a.* 【植】葉脈のある. [←NERVE + -ATE] **ner-vá-tion** *n.* (木の葉や虫の羽の)脈系, 脈理(*venation*).
- nerve** [ná:v / nárv] *n., v.* — n. ①(いわゆる)神經, 知覚, 精神, (pl.) 神經の状態, 神經過敏(*nervousness*), 腦病, a war of ~s 神經戦 / an attack [a fit] of ~s 神經發作, ヒステリー / He is suffering from ~s. 彼は神經過敏[麻病]になっている / He doesn't know what ~s are. 彼は恐れというものを知らない. ②神經組織. ③(ふつう pl.) 根幹, 中枢. Good laws are the ~s of a state. よい法律は国家の中枢だ. ④【解・動】神經, the spinal ~, 脊髓神經, ○沈着, 冷靜(*coolness*), 勇氣(*courage*), 大胆さ(*boldness*). lose one's ~ 気おぐくれる / He is a man of ~. 彼は勇気のある男だ. ⑥元気, 活力(*vigour*). ⑦(話)あつかましい(*impudence*). You have a ~! きみはあつかましい[すうすうしい]人だ. ⑧筋(*sinew*), 腱(*tendon*) (strain every ~ の成句以外では「詩」). ⑨【植】葉脈, 【虫】翅脈(*vein*) (*nervure*). I get on one's ~s 神經にこたえる, いらいらする, 腹が立つ, have the ~ to do (1) …する勇気がある (~n. ⑤). (2) (話)あつかましくも…する (~n. ⑦). strain every ~ 淋渕の力をりしめる, 全力をつくす.
- 勇を鼓して試練に立ち向かった. [←L -vus sinew ~Gk *neúron*]
- nérve blöck** *n.* 【生理・外科】(圧力や麻酔剤による)神經遮断(法).
- nérve céll** *n.* 【解・動】神經細胞.
- nérve centre** [céntrə] *n.* 【解・動】神經中枢.
- nérve fibre** [fib'rə] *n.* 【解・動】神經纖維.
- nérve gás** *n.* 神經ガス(毒ガスの一種).
- nérve knót** *n.* 【解・動】神經節(*ganglion*).
- nérve-rack-ing**, **nérve-wrack-ing** *a.* いらいらさせる.
- nérve strán** *n.* 神經過労, (話)感情的な緊張.
- nérve-less** [ná:vli:s / nárv:] *a.* ①(意志・身体などが)弱い

(weak), 力のない, (行為などが) 無気力な (*inert*). ②(文体などが) 繰りのない (*flabby*). ③【植・虫】葉脈 [翅脈] のない. ④【解・動】神経のない. **nérve-less-ly** *adv.* **nérve-less-ness** *n.*

nervine [nér-vín / nér-vijn] *a., n.* — *a.* 神經病に効く, 神経を鎮静させる. — *n.* 神經鎮靜剤. [←NL *-nus* (↑)]

nervous [nér-vás / nér-vús] *a.* ①神經の [に] 作用する, に関する. the ~ system 【解・動】神經系 / ~ fever 神經熱 / ~ breakdown [prostration] 神經衰弱. ②(薬が) 神經 (病) に効く, (人が) 神經病にかかっている. a ~ patient 神經病患者. ③興奮しやすい (*excitable*), 気の小さい, おどおどした (*timid*). feel ~ in a person's presence 人前でおどおどする / be ~ of doing a thing あることをするのによくよくする. ④(感情・行為が) 神經質な. ⑤神經を刺激する, 興奮させる (*exciting*). a ~ sight 気をいらだたせる光景. ⑥神經に富んだ. ⑦(身体が) たくましい (*sinewy*), (力などが) 強い (*vigorous*). ~ courage 剛勇. ⑧(著作物・議論など) 力強い (*forcible*). ~, idiomatic English 雄勁にして慣用的な英語. 『~ Nellie [néli / líj] (米話) 腹病者, いくじなし. [ME ~ L ~ osus. NERVE] **nérve-ous-ly** *adv.* **nérve-ousness** *n.*

nervure [nér-vúrə(r / nár-vjur)] *n.* 【植】葉脈 (*vein*), [虫] 翅脈. [←F ~, *Nerve*, -URE]

nerv-y [návvi / nárvij] *a. (-ier; -iest)* ①興奮しやすい (*excitable*), 神經質な (*nervous*), いらっしゃる (*jittery*). ②勇気のある (*bold*). ③(俗) 涼しい顔をした (*cool*), (いやに) 自信ありげな (*confident*), ずうずうしい (*impudent*). ④(詩) (まれ) 筋骨たくましい (*sinewy*). **nérvi-ness** *n.*

nes-ci-ent [nésiant / -sént] *a., n. — a.* ①無知な (*ignorant*). ②不可知識論の (*agnostic*). — *n.* 不可知識者. [←L *nescientem* (*pres.p.*) (nē- not + scire know)] **nés-ci-ence** *n.* (1)無知 (*ignorance*). (2)不可知識 (*agnosticism*). **ness** [nés] *n.* みさき (*promontory*) (おもに地名の要素として残る. 例 Inverness). [OE næs ~ (→naze)]

-ness [nis / nis, nis] *suf.* 形容詞・分詞・複合形容詞などに自由に付けて「状態・性質・程度」やその個々の特殊具体例などを表す名詞を作る. *kindness* / *tiredness* / *tongued-tiedness*. [OE -nes, -nis (→G -nis)]

nest [nést] *n., v. — n.* ①(鳥・けもの・虫などの) 巣, (うみがめ・魚などの) 産卵地, a stolen ~ 雌鶴が巣箱の外に産んだ抱きの卵 / find a mare's ~ (~mare!). ②(人・擬人化されたもの) ねぐら, いこいの場所. ③(盜賊などの) 巣窟, 隠れ家 (*haunt*), (悪徳などの) 温床. a ~ of robbers / a ~ of rumours うわさの出所. ④同じ巣の鳥 [虫, けもの], 一かえりひのひ (*broad*), (虫などの) 群れ (*swarm*), (同じ階級に属する人の) 集団. take a ~ 巣の卵 [*hinia*] を盗む / a ~ of fools 愚者の集団. ⑤(同種のもの) 集り, 集積 (*accumulation*). a ~ of arguments 一連の論証 / a ~ of warehouses 1カ所に立ち並んだ倉庫. ⑥(入れ子式・組重式などになった) 一組 (*set*). a ~ of goblets 入れ子の盃 / a ~ of drawers たんす. **be on the ~** (英俗) (結婚の) 新床のよろこびを味わう. **feather one's ~** (ふつう不正な手段で) 金をため込む, 私腹をこする. **foul one's own ~** 自分の家 [党など] のことを悪く言う. It's an ill [a foolish] bird that fouls its own ~. (諺) 自分の巣をけがすのは悪い [*おろかな*] 鳥だ, 自分の家 [党など] のことを悪く言うな.

— *vi.* ①巣を作る, 巣ごもる. ②(感情などが) 宿る, 巢く. ③鳥の巣をさがす (ふつう ing 形で). go ~ing. — *vt.* ①…に巣を作る場所を与える, …の巣となる. ②落ち着かせる, 収める. (箱などを入れ子式に) 入れる (おもに過去分詞で). [OE ~ (→G nest)]

nest egg *n.* (1)巣守り卵 (同じ場所に産卵させるための卵または偽卵). (2) (万に備える) 取って置きの金, (利殖などの) 種錢.

nestle [nésli] *vi.* ①ゆったりと落ち着く. ~ among the cushions クッションに埋もれるように坐る. ②(愛情を込めて) 寄り添う. She ~ed to her mother and clasped her hand. 母親に寄り添って手を握りしめた. ③(物や性質

が) ひそんでいる, 半ば埋もれる, (住居などが) 具合よく位置する. the lily nesting in the grass 草むらに見え隠れする百合. ④(まれ) =nest ①. — *vt.* ①(愛情を込めて) 寄せる, もたせかける. ②(まれ) 巣に入る, 安全な場所に置く. [OE *nestlian*. ↑, -LE³] **nés-tler** *n.* (1) いつくしむ人. (2) =nestling.

nest-ling [nés-tliŋ] *n.* ①(巣立ちをしない) ひな. ②幼児 (*young child*). [ME. *NEST(n.)*, -LING!]

Nes-tor [néstɔ(r / -tɔ:r) n.] ①【ギ・神話】ネストル (トロイア戦争時のギリシャ軍の老将で知恵者). ②聰明な老人, 長老. the ~ of art 美術界の長老. [←L ~ *~ Gk Néstōr*]

Nes-to-ri-an [néstɔ:riən / -tórjən] *a., n. — a.* ネストリウス (*Nestorius*, 5世紀の神学者) (派) の. — *n.* ネストリウス教徒, 神教徒. [(15th c) ←L ~ énus ~ Nestorius]

Nes-to-ri-anism *n.* ネストリウス派, 神教.

net¹ [nét] *n., v. — n.* ①網. ネット. a hair ~ ヘアネット / a tennis ~ テニス用ネット / All is fish that comes to (a person's) ~. (諺) 何も彼も目的にかならぬ. ②網状のもの, 網状組織 (*network*). a ~ of lines 網状に交錯する線. ③網織り, 網レース. ④とらえるもの, (人を陥れる) わな (*snare*). be caught in the ~ of justice 正義のわなにかかる. ⑤くもの巣. ⑥(テニスなどで) ネットに当たった球 (*let*). — *vt.* (~ted; ~ting) ①(魚・鳥などを) 網で捕える. (川など) 網を打つ. ②網で覆う [取り込む, 囲い込む]. ③(財布・ハンモックなどを) 網細工で作る, (紐などを) 網に作る, 編む. ④(テニスなどでサーブの球を) ネットに触れさせる, ネットさせる. ⑤わな [計略] に掛ける. — *vi.* 網 (細工) を作る, 網組織を作る. [OE ~ (→G netz)]

nét-ted *a.* (1) 網で [網状に] 覆われた. (2) 網できた, 網状の. (3) 網にかかった. **nét-ting** *n.* (1) 網, 網織物 [細工]. (2) 網打ち, 網捕り, 網漁の権利. (3) 網を作ること, 網すき. **nét-ball** *n.* ネットボール (女子の球戯の一).

net² [nét] *a., n., v. — a.* 正味の, 振替のない. the ~ income 実収入 / the ~ profit 純益 / ~ books 定価販売の書籍. — *n.* 正味 (の自目), 純益, 正価. — *vt.* (~ted; ~ting) (…の) 純益を得る [生ずる]. [←F ~, NEAT²]

neth-er [néðə(r) / -ðə(r)] *a. (古・古) 下方の, 下手 (の), 下部の (lower), (天上に対して) 地上 [下界] の, 地下 [冥界] の (infernal). the ~ end [part] 下端 [下部] / a ~ jaw [lip] 下顎 [唇] / the ~ man [person] 脚 / ~ garments スボン / (as) hard as the ~ MILLSTONE / this ~ world 下界 / the ~ regions [world] 冥界, 地獄. [OE niðra (compar). ~nither (adv) downward (→G nieder)] **néth-er-möst** *a.* (古)一番下の, 最下部 [下方] の (lowest). the ~most abyss 苦難の底 / the ~most fire 地獄の業火.*

Nether-land-er [nédəländə(r / -ðəländər)] *n.* ①ライン川下流の低地地方 (現在のベルギー・北フランス・オランダ・リュクサンブルー) の人. ②オランダ人. [←Du. Neder- ~ Nederland 'lower country']

Nether-land-ish [nédəländɪʃ / -ðəländɪsh] *a.* ①低地地方の. ②オランダの. [←Du. Nederlandsch]

net-tle [nétli] *n., v. — n.* 【植】いらくさ (科). He who handles a ~ tenderly is soonest stung. (諺) いらくさを優しく扱うものが一番早く刺される, 難物を優しく扱えばひどい目に会う. **grasp the ~** 困難 [危険] に大胆にぶつかる, 強硬手段をとる. **on ~s** そわそわして. — *vt.* ①いらいらさせる (*irritate*), 怒らせる (*provoke*). ②驅り立てる, 刺激 [鼓舞] する (*incite*). ③いらくさを打つ [刺す]. [(n.) OE netele (→G nessel)] **nét-tle-some** [-səm] *a.* (1) いらいらさせる (*irritating*), 怒らせる. (2) すぐ腹を立てる (*irritable*), いらいらとする.

nettélé râsh *n.* 【医】荨麻疹 (ᾶτα) (*urticaria*).

net-work [nét-wörk / -wärk] *n.* ①網, 網細工 [織物], 網状のもの. (2) (河川・鉄道などの) 網状に入り組んだもの, 網状組織. a ~ of trenches 挖りめぐらした壑壕 / a ~ of railroads 鉄道網. ③【ラジオ・テレビ】放送網, 【電】回路網.

neum, neume [njúm / njúwm] *n.* 【楽】ネウマ(中世の音符). [(15th c) ← F **neume** ← ML -ma ← Gk **pneúma**] **neur-** [njúer / njür] (造語形) = **neuro-**. [*breathe*] **neu·ral** [njúrəl / njúr-] *a.* 【解・動】神経(系)の、神経をおかす。 **neu·ral·gia** [njugrældʒə / njür-] *n.* 【医】(とくに頭部・顔面)の神経痛。[←NL ~. -ALGIA] **neu·rál·gic** *a.* **neu·ras·the·ni·a** [njúrasθēniə, -nja / njúrasθēnija] *n.* 【精神医学】神経衰弱。[NEUR(O), ASTHENIA] **néu·ras·thén·ic** [-θénik] *a., n.* **neu·ra·tion** [njugréiʃən / njuréj-] *n.* = **nervation**. [NEUR(O), -ATION] **neu·ri·tis** [njugráitis / njuráj-] *n.* 【医】神経炎。[←NL ~. NEUR(O), -ITIS] **neu·rít·ic** [-ritik] *a.* **neu·ro-** [njúgrā / njúrów], **neur-** [njugr / njur] (造語形)「神經(の)」の意。例 **neuralgia** / **neuromuscular**. [← Gk **neuron**] **neu·ro·gen·ic** [njugrədʒénik / njür-] *a.* 神經に由来する。[←NEURO + GENIC] **néu·ro·gén·i·cal·ly** *adv.* **neu·rol·o·gy** [njugrələdʒi / njurálədʒi] *n.* 【医・生】神経学。[←NL -gia] **neu·ro·log·ic·al** [njugrələdʒikəl / njürálədʒikəl] *a.* **neu·rō·log·ist** *n.* **neu·ro·ma** [njugrəmə / njurów-] *n.* (pl. ~s, -ma-ta [-mata]) 【医】神経腫。[←NL ~. -OMA] **neu·ro·mu·cu·lar** [njugrəmákskulə(r / njürómás-kjular] *a.* 神經と筋肉の【による】。 **neu·ron** [njúgrón / njúrán], **neu·rone** [-reun / -rown] *n.* 【解・動】ノイロン、神經単位。[←NL ~. ←Gk **neuron**] **neu·ro·nic** [njugrónik / njurón-] *a.* **neu·rop·a·thy** [njugrəpəθi / njurápəθi] *n.* 神經病。[←PA-THY] **neu·ro·path·ic** [njugrəpəθik / njür-], -i-cal *a.* **neu·ro·pa·thist** *n.* 神經科医。 **neu·rop·ter·ous** [njugrəptərəs / njuráp-] *a.* 【虫】脈翅(羽)類(Neoptera)の。[←NL -ptera. -PTEROUS] **neu·ro·sis** [njugrəsɪs / njurów-] *n.* (pl. -ses [siz:] / -sizz) 【精神医学】ノイローゼ、神經症。[←NL ~. ←Gk **neuron NERVA**] **neu·rot·ic** [njugrətik / njurát-] *a., n. — a.* ①ノイローゼの、神經症にかかる。神經過敏(**nervous**)。②神經の(**neural**)。③(薬剤が)神經に作用する。— *n.* ①ノイローゼ[神經症]患者。②神經刺激剤。③神經病。[-OTIC] **neu·ter** [njúta(r / njúwtar] *a., n. — a.* ①【文法】(名詞・形容詞など)中性の、(動詞が)自動的(*intransitive*)。*a ~ noun* 中性名詞 *a / a ~ suffix* 中性語尾 / *a / a verb* 自動詞。②【植】(花)が中性の、一花中に雄蕊も雌蕊もない(*asexual*)。【虫】(働きばち)働きありなどのように無性の。— *n.* flowers 中性花 / ~ants 働きあり。③(戦争・議論などで)中立の(**neutral**)、中立国の stand ~ 中立を守る[保つ]。— *n.* ①【文法】中性(形)、中性名詞[形容詞]、自動詞。②中立不偏の人。③【虫】生殖力を欠く雌(働きばち・働きありなど)。④去勢された動物。[ME ←OF -tre & L neuter (nē- not + uter either)] **neu·tral** [njútrəl / njúw-] *a., n. — a.* ①局外中立の、(議論などで)中立不偏の(*impartial*)、中立国[地帯]の。a ~ nation [power, state] 中立国 / remain ~ 中立を守る / a ~ sea [territory] 中立国の領海[領地]。②(2つの部類)どちらにも属しない、中間的な、性格のあいまいな(*indefinite*)、his ~ life どっちつかずの生活。③何色ともつかない、薄ねずみの(*greyish*)、a ~ colour [tint] 薄ねずみ色。④【虫】中性の。⑤【電】中性の、帶電[帯磁]していない。⑥【虫・植】無性の、中性の(*asexual*)。— *n.* ①中立国(人)、中立不偏の人。②【機】(推進器などの)運動装置のかからない位置。The engine was in ~. [ME ←F (原) ~ or L -ālis (↑)] **néu·tral·ly** *adv.* **néu·tral·ism** *n.* 中立主義、中立の態度。 **néu·tral·ity** *n.* (I)局外中立、中立性、中立不偏の態度。armed ~ity 武装中立 / the violation of ~ity 中立の侵犯。②どっちつかずの状態、中間状態。③【化】中性。

néu·tral·vówel *n.* [音声] 中性母音、あいまい母音(⟨ø⟩)。 **neu·tral·ize, -ise** [njú:trəlāz / njúwtrəlāz] *vt.* ①(場所を)中立化する。The Black Sea is ~d. 黒海は中立地帯になっている。②(反対の力・作用で)解消する、無効にする、相殺する(*counterbalance*)。③【化】中和する。~ an acid with a base 酸を塩基と中和させる。④【電】中性化する。[←F -iser] **'néu·tral·i·zá·tion, -sá- n.** **néu·tral·iz·er, -is·er** *n.* **neu·tri·no** [nu:trínəu / njuwtríjnəw] *n.* (pl. ~s) 【物】中性微子。[←It. ~ (dim.) ~ neutrone (↓)] **neu·tron** [njú:trɔn / njúwtrən] *n.* 【物】中性子。[←NEUTRAL + ELECTRON] **Ne·vad·an** [nevá:ðən / nivá:d-] *a., n.* アメリカ Nevada 州の(人)。[←Nevada <Sp. nevada 'snow-covered'] **né·vé** [névei / néyéj; F neve] *n.* (氷河の上層にある)粒状冰雪、万年雪、凍てついた雪原(firn)。[←Swiss-F ~ ~ L niv, nix snow] **nev·er** [néva(r) *adv.*] ①いかなる時にも[いまだかつて]…ない。~ again 二度と…ない / He ~ has seen a more perfect copy. これほど完全な写しを見たことがない / I have ~ been there. そこへ行ったことがない / Will he ~ come? 彼はいつになら来るのだ / now or ~ 今が最後の機会 / Better late than ~. (諺)遅てでもなさざるに勝る / It is ~ too late to mend. (諺)遅って改むるにはほかることなれ / It rains but it pours. (諺)降れば必ずしゃぶり、悪いことは続くもの、泣き面に蜂 / N ~ is a long word [day] (諺)決してなどとは軽々しく言わぬもの、早まってあきらめるな、軽々しく決てそうならぬと言うな。②(話)驚き・疑いを表す / まさか…はずまい。'He ate the whole turkey.' 'N ~.' '七面鳥を1羽そっくり食ったんだ' 'まさか' 'He said he would give us a home.' 'N ~! What a splendid present.' '家を下さるって言ったわよ' 'まあ本当、それは素晴らしい贈物だわ' / I ~ did! = Well, I ~! まさか、あきれた話だ。③少しも…ない、決して…ない。N ~ mind! 心配するな、かまわない / N ~ say die! 決して成功の望みを捨てては、陰参する / N ~ trust me! (卑)もしそうでなかったらおれを信用するな、本当のこった / N ~ let your right hand know what your left hand is doing. (諺)左手がしていることを右手に知らせるな、他の秘密を漏らすな / I ~ said such a thing. 決してそんなことは言わなかつた / You ~ can tell what he will do next. 今度は何を仕出かすか知れたものじゃない。『 ~ a (話) 一つ[一人]の…もない。He answered ~ a word. 彼は一言も答へなかつた。 ~ a one 一つ[一人]も…ない。 ~ no more もう決して[二度と]…しない。 ~ so (古) (諺)歩節で)いかに…しようと(ever so). were the critics ~ so much in the wrong 批評家たちがどんなに間違っていても、 ~ the (比較級を伴って)(…だからといって)少しでも…なわけではない。He is ~ the wiser for his experience. 経験をしたからといって前よりわかるようになったわけではない。on the ~ (英俗)掛け、金を払わずに。[OE næfre (ne not + æfre EVER)] **név·er-céas·ing** *a.* 止むことのない、絶え間ない。 **név·er-dýing** *a.* 死ぬことのない、不朽不滅の。 **név·er-énd·ing** *a.* 繰りのない、永久の。 **név·er-e·nóugh-to-be-re·gré·ted** *a.* 海も悔い切れない、いくら悔いても返しのつかない。 **név·er-fád·ing** *a.* 衰えることのない、常にみずみずしい。 **név·er-fail·ing** *a.* 間違ひのない、尽きることのない。 **név·er-gét·óvers** *n. pl.* (米俗)不治の病。 **név·er-név·er** *n.* (I)僻地。(2)(話)理想[幻想]の土地。the ~ ~ land あり得ない)理想郷。(3)(英俗)掛買い。on the ~ ~ (scheme)掛けで。 **Néver Néver (Land)** *n.* (豪) Queensland 北部。 **név·er-to-be-for·got·ten** *a.* 忘れることのできない。 **név·er-wás** *n. pl.* (俗)成功したことのない人。 **név·er-more** [névəmɔ: / r / névərmɔ:r] *adv.* 二度と…しない。[ME] **név·er-the·less** [nèvəðələs / -vər-] *adv.* それでもやはり、それにもかかわらず。[ME never the less(e)] **ne·vus** [nivəs / njí-] *n.* = **naevus**. **né·void** [-void / vojd]